(日刊) 滿洲日報 夕刊 二月三日
發行人 編輯人 印刷人 … 大連市… 發行所 株式會社滿洲日報社

けふ最終の豫算總會 質問打切夜に入らん

本會議には尾崎氏久々の登壇 經濟國難に關し質問

【東京三日發電通】三日の衆議院は午後一時より本會議を開き劈頭尾崎行雄氏の經濟國難に關する質問外二件の質問が上程されてゐるに對する政府の書面答辯に對し滿足せずと尾崎氏は久し振りに登壇し次で日程に入り震災地租税減免猶豫に關する法律案外一件の政府案について審議する筈であるが豫算總會は愈々本日にて質問打ち切りさなる筈で午前十時半開會津雲國利氏の休業銀行問題、濱田國松氏の霧社事件問題、安藤正純氏の社會政策、東武氏の農村問題、その他宮脇長吉、土倉宗明、中島知久平、岡田忠彦、坂本一角氏等の質問あり質問打ち切さなるは夜に入つて遲くなるであらう、なほ貴族院は本會議は休會し午前十時より請願第二第四分科の外衛生組合法案特別委員會が開かれた

野黨最後の追擊戰

劈頭津雲氏言論抑壓問題攻擊 衆議院豫算總會(三日)

【東京三日發電通】野黨最後の追擊を試みる衆議院豫算總會最終日は三日午前十時半開會前日に引續き質疑に入る

津雲國利氏(政) 昨年十二月十八日安達内相が言論抑壓問題で各新聞通信社に對し陳謝されたのは政府を代表してやつたことであるか

安達内相 國務大臣として遺憾の意を表したのである、而して國務大臣は常に政府を代表してゐるものである

津雲氏 更に宇垣陸相に政府を代表してゐるものや否やの點を質せば宇垣陸相も内相の言明を承認する

津雲氏 政府として陳謝の意を表した以上その責任の歸趨についでは眞に不充分なものがあるではないか、政府は一部の轉任だけで責任を果したものとなしてゐるのか

内相 自分はあれで妥當なりと信じてゐる

津雲氏 言論機關として未曾有な激越な言葉を連ねた宣言を突きつけられ而かもこれに對し最大級の陳謝をして置きながらこの責任については何等明かにせぬ内務大臣は良心が麻痺してゐるといふべきだ

津雲氏 これは要するに政府は自己の政策破綻を記事差止めによつて蔽はんとするものである

内相 財界の動亂を防止するため已むを得ないことである

津雲氏 東京株式取引所が取引所員に對する七百六十萬圓の融通を保證してゐる事實は違法行爲ではないか

俵商相 それが定款に規定されてゐないからといつても必ずしも違法行爲ではない

津雲氏 更に政府委員に對し法規上の根據を訊せば

川久保商務局長 定款になくとも業務の範圍内と認め違法にあらずと解釋してゐる

津雲氏 前例を擧げて説明するが

津雲氏 政府は財政經濟政策破綻を彌縫せんがために取引所の違法行爲即ちこのマラソン金融を……

選擧法改正要點

三日閣議で提案協議

【東京三日發電通】衆議院選擧法改正案及び婦人公民權附與に關する地方制度改正案については一日の閣議において内務省原案に對する修正論が出たので安達内相始め内務省首腦部は二日院内において協議の結果左の點に修正を加へる事に決し二日中に法文整理の上三日の閣議に提出承認を得れば選擧法は直に樞密院御諮詢の手續を採り地方制度は衆議院に提出する事となつた

選擧法中改正案

一、法第十三條、選擧人名簿登錄要件たる住居制限は内務省原案の六月を現行法通り一年とすること

一、法第八十四條、選擧運動費用超過訴訟については檢事からもこれを提起し得る事とした内務省案はこれを削除し現行法通り

選擧人又は議員候補者のみさすること

一、兵役義務者に對しては選擧權被選擧權を與へ在營中のみこれを行使し得ざる事とすること

地方制度改正案

男子公民權年齡は二十歳に低下するが女子公民權年齡は大體二十五歳に止め閣議に諮つて決定すること

野黨系多額團 二日會結成

【東京三日發電通】貴族院野黨系各派勅選團の結成を見んとする矢先各派野黨系多額議員團は山崎亀吉(研究)森田福市(交友)その他諸氏發起となり二日午後六時から丸之内會館に會合し各派所屬多額議員二十數氏出席會名を「二日會」と命名し今後勞働組合法、小……

津雲氏 最近の銀行檢查數如何

井上藏相 昭和四年十二月より五年十一月まで二百三十二件、内銀行は九十六行である

津雲氏 金解禁後は一層銀行檢査を嚴重にすべきであるのに昭和五年の銀行檢查は銀行法始まつて以來の少數であつたその理由如何

藏相 昨年少かつたといふ譯ではなく銀行法施行以來檢查を續けて來た銀行が一わたり檢查が濟んだ結果昨年は殘つた九十六行だけを檢查し後は無盡會社の檢查をなしたのである

と答へ津雲氏の質問を保留して正午休憩

看過してゐるのであると難じなほも商相を追窮す

元賣捌廢業せば 煙草專賣局直營

二日局議にて決定

【東京三日發電通】煙草元賣捌人組合の廢業屆出の報を受けて大藏省專賣局では二日午後七時半から急遽局議を開き佐々木事業部長、末次經理部長、涌井煙草課長その他集合(平野長官病氣引籠り中)これが對策につき鳩首凝議した結果、果して元賣捌人全部が廢業の意志があるならばこれを受理し專賣局において煙草配給をなす事に方針を決定配給の具體的方法の大綱を審議し九時半散會した、なほ一兩日狀勢を見て飽くまでも元賣捌人側が強硬に廢業を固持するならば省議を開き疾風迅雷的に直營を決定する事となつた

總廢業斷行は 困難

【東京三日發電通】煙草賣上代金延納金繰上げ收納問題は昭和五年度決算の赤字補塡策と絡んで政治問題化し來り遂に全國元賣捌業者の總廢業へまで進展したがこれに對し政府は又廢めるなら何時でも廢めて見ろと強硬態度を持つて對抗し、その成行きは議會の形勢と相俟つて頗る注目されるに至つた、即ち政府は右は議會の政治的狀勢就中政府の最も痛い五年度決算を利用し延納金その他善後措置を有利に展開ぜんとの策動で賣捌人の總意に非ず、大山一派の煽動に過ぎぬと睨んでゐるが、一方廢業の點については頗る憂慮してゐる賣捌人も勢に乘じ打つては出たが今後四ケ月の利潤と轉業資金三百五十萬圓を棒に振るまでの確たる意志有る者は少々に止まるものゝ如く近數日は互に對峙して強氣の宣傳を行つても結局賣捌人側が折れることゝならう恰も豫算審議を牽制するこさは明かで或は意外の紛糾の種さなるかも知れぬと見らる

首相出席期日 明言出來ず

政府の答辯方針

【東京三日發電通】濱口首相の議會出席は議會の問題となり二日の衆議院豫算總會にても政友會の島田俊雄氏より大體の期日如何と質問する處あつたので幣原首相代理は二日夜院内大臣室にて安達、江……

懲罰事犯 妥協成立

五日本會議上程

【東京三日發電通】衆議院各派交渉會は今朝十時より開會懲罰事犯の本會議上程を協議したが民政兩派の妥協成立により明後日の本會議にこれを上程する事となつた

與黨總務會

【東京三日發電通】民政黨は三日午前十時より院内外總務會を開き本日の懲罰事犯上程の件並に議事……

山本男首相訪問

【東京三日發電通】民政黨顧問山本達雄男は二日午後三時三十分首相官邸に濱口首相を訪問し遭難後始めての會見とて見舞勞々首相代理問題、濱口首相の復歸問題貴族院の情勢等につき約三十分間に亘り懇談を遂げ午後四時辭去した

……會系の結束は今後各派の硬化に大なる影響を及ぼすものと見られてゐる

作法、地方銀行休業問題等の議會において重大化するに應じ隨時會合を開いて研究調査することを申合せ午後十時散會したが貴族院野……

產業團體代表 鐵相訪問

【東京三日發電通】產業團體代表藤原銀次郎、井上敬次郎、片岡安三氏は今朝九時江木鐵相を官邸に訪問勞働組合法案につき懇談したき旨を述べたので江木鐵相は目下多忙のため五日夜鐵相官邸に靈に民間產業團體代表として内相官邸の懇談會に出席した人々を招待し腹藏なき意見の交換をなす事と……

進行につき總ての措置は森田總務に一任さし次に勞働組合法案その他各重要法案は速かに其議案を得て今議會に提出しこれが通過を期すべく努力する如く申合せ午前十一時十分散會した

公正な統制により 日支共榮に努める

人事政策は現狀維持で進む けふ着任の 塚本關東長官談

冬の印象を刻み込むのに應はしい端麗に捕へられた頭髮、度の強い眼鏡、その下に輝く瞳、痩身粗髯洽亮、齒切れの好い話ぶり、これ等は我々が太田關東長官の後任として迎へた塚本新長官の姿である三日定期船香港丸は豫定の如く午前九時港外着、沖まで滿鐵小蒸汽擒疫艇に分乘して三浦内務、中谷警務兩局長、辛島民政署長、河相外事、水谷地方兩課長、田中市長、櫻井遞信局長、岡本海務局長、石井、飯島兩署長等出迎へる、折柄雪模樣の冬空で、新長官に滿洲の、まづサロンに室田秘書官を通じ刺を出すと極めて明快な調子で記者團の質問に「塚本ですよろしく」と前提して答へる

滿洲はかつて一度歐洲からの歸路通過した時覗いたに過ぎない大連といふ土地は初めてだ、新任に當つてこれといふ抱負を發表するまでに至らないが自分の氣持としては御承知の如く滿蒙殊に關東州は我々が曾つて國を擧げて東亞の

安全保障 のため幾多の犧牲を拂つた土地でわが國家の存立上如何ほど重大なところであるかは今更言を俟たないところである、自分は以前に内閣書記官長などを經て來た關係上書類その他で植民地問題にはある程度の關係をもつてゐたので滿蒙問題にも關心をもつてゐたが就任の上は土地の事情に通じてなられる人達の言を參考として大いにつとめるつもりだ、次に

警務關係 の仕事は關東州行政上の一つの手段に外ならないもので決して目的ではないと思ふ、この點自分もよく考へるつもりでゐる、太田前長官は特に警務關係に力を注がれたさうだが自分としても同樣力を注ぐと共に更に前述の點に注意する考へだ、要するに秩序ある統制が必要だ、同時に產業助成方面にも充分手を延ばしたいと思つてゐる、この方面の事でも土地柄と日支共存共榮の實を擧げお互に感情融和の上所期の目的を達成したいと思つてゐる、次に

人事問題 だが自分の意見としては現狀維持で自分の方から事故のため辭められる人はともかくとして自分の來任によつて人を動かすといふ事は決してしないつもりでゐる

最後に大連港は國際都市として認められてゐるにかゝはらず餘りに取締の嚴重或はその他の事由により無味乾燥の土地として今や行詰りの感があるが國際都市として何等か適當な方法はないものかと訊くと

東京あたりでも今この問題には憤んで觀光局なぞを作り外人誘致方法を講じてゐるが大連が關係都市として好い立場にあり乍らその實が擧らないといふのはそこに何か原因があると思ふ、要するにお互ひに理解し合ふといふ事が必要で特に外人に對してはよく理解し相手方の氣持になる事が肝要だらう、そのかはり外人達にもこちらの氣持をよく理解して貰はねばならぬ、この點はいづれよく考へておく、要するに秩序のある統制が必要で公正な立場で進みたい

と語つて香港丸岸壁着と共に上陸したが一應特別室で旅大官民の挨拶を受けヤマトホテルへ向つた、室田秘書官の語るところによると長官は十四日のあめりか丸で一應議會開會中の事とて歸京後始末の上種々打合せをなし家族同伴改めて來滿すると

塚本新長官 列車で旅順へ

塚本新長官はヤマトホテルに少憩室田秘書官を帶同、旅順から出迎へに赴連した井上工大學長、土屋法院長、三浦内務局長、河相外事課長等を隨行し三日午後零時卅五分發列車で旅順へ出發したが、驛頭には辛島民政署長、田中市長、森本法院長、大連四警察署長を始め知名士多數の見送りがあつた

塚本關東長官 船中漫談

圍碁と酒に 鋭い鑑識眼

室田秘書官の酒味

二月にこんな穩かな瀨なんて本當に稀らしいことですと香港丸の船長も話したほど靜かな航海に塚本關東長官は非常な元氣であつた、食事中の談話は長官を中心に一層にはづむ、それに宮野鼻船長が話上手と來てゐるので殊に賑やかだつた、長官は確に座談に長じた人だ、食事中に食後に、一寸した立話に記者が耳にした談話を斷片的に綴つて行く

記者 閣下は自分では圍碁をおやりにならぬさうですが觀戰武官として圍碁を戰はす二人に君は君に何目置いて行けさいはれるその双方の實力の判決が確實で天才的鑑識眼をお持ちださうですがこれも御趣味で

長官 いや君、鑑識は趣味ぢやないよ、私は酒も煙草も飲まぬが不思議に日本酒の良い惡いは舌觸りで巧くいひ當てるよ、これも鑑識眼かれハヽヽ……、それからこれは誰にも話したことがないが私の謠曲の話なんだ、神奈川縣廳に勤めてゐたころだ、朝、私が謠曲を一曲唸つてゐたのが隣の内務部長の家に聞えたんだね、その日役所に行くと内務部長が「塚本君、君はけふ大きな聲で新聞を讀んでゐたね」といふぢやないか、然しこれは批評ぢやないね、酷評だともいへないよ、こりや謠曲を知らないんだね、いくらなんだつて新聞を讀む聲と謠曲の聲とにははつきりした區別があるよ

それ程生眞面目な長官が突然洒落を飛ばして室田秘書官を見事にやり込めた

記者 室田さんは下これに見習ふといふ筆法で矢張り無趣味黨で

室田氏 えゝ別にないですなテニスも將棋も弱いし

これを傍で耳にして

長官 エッ、室田君の趣味だつて、あるよ〳〵、室田君の趣味は即ち酒味だよ、却々いける方でね

見事に素つ破拔かれた室田秘書官「やあ、これはどうも」と額に手をやつてあつさり肯定

これは室田秘書官が感心しながら話したこと

閣下は往年内務省局長をお勤めになつたことで神社があるがれ餘程神職には氣受が良かつたんだね、今度も神職の人々が昔の恩義を忘れず閣下の新任を喜んで歡迎會をしやうといふ話なんだ、ところが閣下は伊勢神宮に參拜前だからさて斷られ、京都でも桃山御陵參拜前だからさて一度は斷り結局參拜後京都で心からの歡迎會が開かれたよ、全然知らない人も喜んで出席するといふ盛大さだつた

成程そういはれて見ると門司でも神職の人がたくさん喜びの挨拶を述べに來てゐた

五月の港灣大會 出席者は一千名

沿線視察日程を協議

本年五月六日から四日間大連において開催される全國港灣協會の出席者は一千名餘の會員中五百名内外の見込であるが滿鐵々道部では會議終了後出席會員の沿線視察日程案について三日協議會を開催したが下津旅客課長、伊藤弘報係主任、貝塚輸送係主任、小池旅客係主任その他港灣協會準備委員數氏も參加し午後も引續き開催する筈

烏鐵長官更迭 説傳はる

【ハルビン特電三日發】白系ルーボル派の報道するところによるとエムシヤノフ東鐵理事はウスリー鐵道長官チエートウエコフ氏の後を襲ひ、チエートウエコフ長官はモスクワに歸還するといふ、ルデイ局長の本國召還説を始め一九三一年度の東鐵緊縮豫算案編成を前にしてソウエート側幹部の異動を傳へるのは何かためにせんとする某方面の政策ではなからうかさいはれてゐる

烏鐵の發展策

【ハルビン特電三日發】哈府の極東局ではウスリー鐵道の發達を助長するため浦鹽、ポセット間の支線敷設を計畫してゐる外浦鹽港の改築に力を注ぎ五ケ年計畫の遂行に努めてゐる、特にニコリスク、ウスリースク市を工業地とするために先づ大規模な油房を建設するプランを立て一九三二年には百五十萬金留を投資し第一年間には二百五十萬金留の製品を出し次で五百萬金留生產額に達せしめる方針で豆油は全部ソウエート國内で需……

羊角叢談

パヴロワ追憶

水仙子

サカロフ夫妻が來朝して音樂と舞踊と衣裳と照明の微妙な調和を以て帝都の人々を驚嘆さしてゐる。この世界的舞踊家の來朝と前後して本格的ロシア古典舞踊の名手アンナ・パヴロワの死が傳へられた。その名聲が「瀕死の白鳥」とともに世界的だつたパヴロワが來朝したのは大正十一年だつた。イサドラ・ダンカンは遂に噂だけでその姿を見せず奇禍に遭つて世を去つた。ダンカンの訃報を耳にしたのは滿洲に來てからだつたのでダンカンへの憧れも諦めてゐたから左程に感じなかつたが、パヴロワの死はその舞臺姿の印象が深く腦裡に刻まれてゐるだけに哀惜の念に堪へない。

◇

素晴らしい技巧、驚くべき足先の技能、その極致を示した「瀕死の白鳥」は永久に忘れられない感激であつた。パヴロワが來朝した頃私はまだ學生だつた。プログラムの第一夜に「瀕死の白鳥」があり、第二夜に「蜻蛉の舞ひ」が組まれてあつたのでどちらを見やうかと隨分迷つたことを覺えてゐる。パヴロワを見た感激を思ひ浮べ彼女の藝術を追憶しながら、今私は滿洲に住む人々が藝術を愛する心に乏しいことを沁々と淋しく思ふのである。

◇

例へば戀愛事件の興味中心から藤原義江の獨唱會が大成功を收め、百パーセントの宣傳の力でれても、荻野綾子のソプラノが持て囃されても、それはアンの興味をよび起さないのである。而もこの頃になつてビクター・レコードで賣出されると赤盤だと許り騷ぎ出して昨秋の獨唱會を聽き洩したのを大袈裟に後悔するのである。そして假りに目下渡歐中の荻野綾子が歸朝の途、ハープでも持つて再び大連に立寄つたならば大入滿員は疑ひないであらうと豫想される程、大連の人々はその人氣に浮されても、その藝術を愛さないのである。

◇

華を去つて實に就くといふ佛教の言葉がある。これは大乘の教である。然るに大連の人々は華を採つて實を顧みないのである。毒舌を弄すればピンと來ないのである。華麗絢爛な隱喩した大衆の如くである。……百姓なのである。……ハッタリが喰くのである。ハッタリのインチキにゴマ化されるのである。宣傳にひつかゝるといふよりは物の見境がつかないのである。

見境がつかないといふよりは、物のこの味を愛する心を失つてゐるのである。そして自ら自分の耳を塞ぎ眼を閉ぢて滿洲から優れた藝術を排斥してゐるのである。それは滿洲に住む總ての人々の大きな恥であらねばならないと、今私はパヴロワの死を悼みつゝ深くさう信じてゐる。パヴロワだつて往年來朝の途、日本の新聞が紹介せぬ先に來連してゐたならば現在の柳木澤二郎氏ほどの人氣もなかつたであらうことを思ふと、パヴロワは大連に來なかつたことが幸福であつたかも知れない、と又してもパヴロワを哀惜し「瀕死の白鳥」を追憶するのである。

茶壺

◇…大連民政署地方課長から鎭子窩民政署長に榮轉した田中稔氏夫人同伴で古巣の大連へヒヨッコリ顏を見せた、そしてつく〴〵味噯すらく

◇…「鎭子窩へ赴任した時は適に滿更な氣持でもなかつたが、何しろ鎭子窩と聞いて先づふるえ上つたのが、女中で、なだめすかした甲斐もなく、到頭暇を取られて閉口した

◇…女房も淋しいだらうと思つてウツカリ同伴で市内を歩いたところ、子供が後からぞろ〳〵ついて來る「ヤアーイ民政署長が歩いてゐる」と見世物扱ひだ、これにも閉口して以後カップルでは歩かないことにした

◇…ところが、官舍へ鎭子窩生え拔きといふやうな、泥棒達が遊びに來て、大正十二年ごろの馬賊が跳梁した時代の昔話をして民政署のお歷々が聞へ隱れて命が助かつた話などをする

◇…それで今度は女房が怖がつて、僕が、いくら、なだめても淋しがる、これには一寸手古摺つてるヨ」

◇…さてこそ、今度は、いさゝか夫人に逃げられてはこつちがたまらぬとあつて、田中氏大いに愛妻ぶりを揮して夫人同伴で出連し、鎭子窩の淋しさをまぎらはしてゐるんださ、後藝聞で囁きり〳〵【寫眞は田中氏】

人事

▲塚本清治氏(關東長官) 三日入港香港丸にて來連

▲田邊秀雄氏(秘書課長) 同上

▲室田寅雄氏(秘書官) 同上

▲富次素平氏(會計員) 同上

▲大屋幾久雄氏(撫順販賣所主任) 三日八時着列車にて來連遼東ホテルへ

▲竹内德三郎氏(奉天販賣部庶務參事) 同上

▲人藤義夫氏(京城販賣部庶務課) 同上

要する目的であると

大觀小觀

塚本新長官、無事來任。各人の印象、まづ上々とあつて宜し。公正なる統制によつて日支の共榮に努めるとは平凡ながら當然。

人事の現狀維持、それも惡くはない。警務偏重は決して歡迎されなかつた。要するに警務は治安を保持する手段のみ。

◇

新長官は酒は飲まぬが酒の鑑識眼は備へてゐると。そこそこの鑑識眼が大事なのである。その鑑識眼さへあらば大丈夫、金の臓差。

漢碑斷拓

召南之國十有四篇 微我無酒以遨以遊 靜言思之 曷維其亡

右漢熹平石經詩經國風召南殘石……

天氣豫報

四日(北の風)曇雪模樣

各地温度

三日午前十一時 / 二日最低

	三日午前十一時	二日最低
大連	零下三、五	零下八、八
旅順	同 三、八	同 九、二
營口	同 七、六	同 一八、二
奉天	同 一〇、五	同 一八、二
長春	同 一六、八	同 二六、二

すべるすべる
電氣遊園にて

無電違反事件に絡んで 尖端的な新犯罪發覺
刑事と僞稱して恐喝の男など 事件は益々擴大する

無電事件は大連署高等係の活動でますます擴大し既報の大原、德丸二派の外に市内各所に數派の無電盜用者が散在し盛んに上海から銀相場を受信し當地銀市場を攪亂しつゝあることを突き止め、引續き活動の結果、中島警部補の一行は市内榮町方面より上永某(假名)を引致し別派の主謀者として留置し共犯者の檢擧に努めてゐるが、上永は榮町に無電受信所を設け二、三ケ月前から上海相場の受信に當つてゐたものである、更に無電事件に絡まり副産物として恐喝事件及び○○盜用事件が新らたに發覺した、高等係では三日午前九時ごろ市内聖德街前科一犯元巡査大塚角次郎を恐喝犯人として留置した、大塚は某辯護士事務員で大原、德丸等の無電事件を逸早く探知し大連署刑事だと僞稱して受信所に踏み込み多額の金を恐喝してゐることが發覺した、引き續き共犯關係を取調べてゐる、なほ○○盜用事件は尖端的犯罪で犯人は未だ逮捕されないが無電事件をめぐつて種々なる新犯罪が潜んでをり相當擴大するものと見られてゐる

宮内省、廳舍を繞って 樞府と確執を生ず
世傳御料か普通御料かに疑義 一木宮相ら板挾み

【東京三日發電通】宮内省では來月中旬皇后陛下御臨事直後を以て震災にて損傷甚だしい現廳舍を取毀しその跡に昭和八年春までに新築することゝなつたが、取毀しを前にして現廳舍は長き邊の世傳御料なりや普通御料なりやの疑義を生じ一木宮相、關屋次官以下各部局長は幹事官と共に

極秘裡 にその解釋につき愼重研究してゐるが、その結果は宮内省樞密院の間に重大な紛議紛爭を惹起しひいては一木宮相、關屋次官の責任問題にも波及する模樣である、卽ち現廳舍は明治二十三年御設定の世傳御料中には特に明記は無いが普通御料としての御指定も無いから當然長き邊の御料であり、四十三年御設定の皇室財産令第十五條に依る「世傳御料に屬する土地の上に新に物件を設定する場合は樞密院に諮詢したるのちこれを新設す」との明文があるから當然取毀し地新築に際しては樞密院

御諮詢 の後勅裁を仰ぐべしと云ふのである、併し右の議論に依り改めて樞府御諮詢後勅裁を仰ぐに於ては昭和三年宮城礎本丸に御事務廳舍新築に際し取つた一木宮相の手續は確に違法であり重大な越權であることを自認する結果となり、宮相は何れの議論を採用するも非常な苦境に陷るべくこの問題の歸趨如何は各方面から重大視さるゝに至つた、右につき宮内省某大官は沈痛な面持で語る

實に困つた問題である、責任問題は別としてそのいづれに決定するとも影響するところ重大です、皇室

財産令 の制定當時は民法が未だなくドイツの法律精神を鵜呑みにして土地と建物は不可分と云ふ解釋に依つてゐるためコウいふ議論が出るので、今日の民法上では可分を認めて居り扱て普通御料との解釋を下せば樞密院は默つて居らぬだらう

大西洋横斷の ドックス號

【ラス、パルニス(カナリー群島)二日發電通】ドイツ巨人飛行艇ドックス號は南米ブラジルへの第二回飛行としてケープ、ベルデ島に出發するに先立ち右飛行に對する準備のため二日午前四時當地よりガンド灣に於けるスペイン飛行場に飛行し同所には食糧並にガソリンの補給を受けた、ケープ、ベルデ島には三日午前七時出發のはずである

東支鐵理事會で 約四百名を馘首
特別審査委員會設置

【ハルピン特電三日發】東鐵管理局理事會に於て勤務の職員を淘汰するため一日特別審査委員會を設けナサウーロフ氏を委員長に、カリーナ、郭崇熙兩氏を指導者にイワノフ、孫技師を委員に任命約四百名を馘首するので露國職員だけに恐慌を來してゐる

自稱土方の只飲み

市内長安街廿七番地自稱土方青砥壽之介(三二)は二日午後九時半ごろ一杯機嫌で沙河口京町三三飲食店ぎふやこと山鹿ハツ方に入り込み酒二本を飲んだが代金を支拂はずそのまゝ立去らんとしたので店員が代金を請求したところ、炊事場より出刄庖丁を持ち出し威嚇せんとしたが却て店員に取り押へられ沙河口署に一夜檢束された

アルバニヤに 激震起る
罹災者五千名

【チラノ(アルバニヤ)二日發電通】本日キルトザ方面一帶に激震襲來し、被害は目下判明せざるところでは家屋の倒潰等のため家を失ひたる者約五千名、損害額數百萬金法に上る見込みである、政府は應急處置として六萬金法の救濟資金支出を決定したが、激震は尚引續き起つて居り住民は極度の不安に襲はれてゐる

コレは勇敢
朝鮮人酌婦軍 お客さん袋叩

大連沙河口大正通り沙河口市場内石川洋行主和田敏孝(三)同仲町四鐵工職北島某(三七)の兩名は二日午前三時ごろ沙河口元町朝鮮料理店仁川館を素見して居るうち同地の仁川館において些細なことより口論を始めたところ、同家の女主人鄭玉葉(三〇)は抱へ酌婦十數名と共に十能その他をもつて兩名を散々袋叩きにしたので北島は青くなつて沙河口署に飛び込み救ひを求めた、よつて同署の早坂巡査が驅つけ取鎭めんとしたところ強か酩酊して居つた鄭玉葉はこんどは反對に早坂巡査に喰つてかゝる始末に早速檢束、客に對し暴行する等怪しから

男女數名 一網打盡
『オウタ〜』の賭博開帳中

二日午後六時頃から市内能登町七〇番地菓子商江口ヨネ方で男女數……稱する賭博開帳中、同夜十一時ごろ大連署刑事に踏み込まれ一網打盡となつた、犯人は同家の主人ヨネ(六〇)を始め

市内沙河口仲町一六番地無職小野ヨシ(四五)▲磐城町一五番地職方早見千代(六〇)▲越後町八番地無職山名皆吉(六〇)▲小崗子永樂街指物大工金子啓次郎(四一)

貧乏世帶から 遣繰り算段
補助費三萬三千餘圓也 昭和五年度に比較八百圓增額 ツライ大連市役所

貧乏世帶の大連市も苦い財政の中から遣繰算段して六年度歳出臨時部へ神社に四千八百圓、教育費に二萬四千五百五十圓、社會事業に三千九百圓、警備費に四百圓の補助をなすべく合計三萬三千六百五十圓の補助費を計上してゐるが、之れを五年度の補助費三萬二千八百五十圓に比較すると八百圓の增額である、その

内容は 神社補助の四千八百圓は五年度と同額なるも教育費補助で三百圓、警備費補助で百圓、各減額に對し社會事業補助に於て一千二百圓の增額を來してゐる、教育費補助の三百圓減額は大連技藝女學校補助費五百圓、中華女子手藝學校の補助費二百圓、何れも五年度より增額してゐるに拘らず私立盲啞學校が解散により五年度補助一千圓を六年度は計上しなかつたに依り一千圓浮び上つた結果である、大連技藝女學校補助五百圓の

增額は 表面學校內容の充實が理由となつてゐるが、同校理事長高塚源一氏が市會議員に當選した結果、市理事者の匙加減も加味されてゐると色眼鏡で見てゐる向きが多い、社會事業補助の千二百圓の增額は先般財團法人に改組された力行會に六百圓、市職業紹介所出身者で組織された常盤會に六百圓、何れも新たに補助かた計上されたに依るもので、警備費補助百圓の減額は大連自衞警備隊の補助四百圓にして五年度の五百圓より百圓だけ減額したるに依るものである

川合又一の 收賄公判
十二日に延期

元奉天署長川合又一氏にかゝる收賄事件の公判は來る五日開廷であつたが辯護士側の都合により十二日に延期となつた

全國珠算競技 出場者決まる

遞信省主催の全國珠算競技會はいよいよ來る十三、四日の兩日に決定、當地遞信局よりの參加者は井上シゲ子、豐永幸及び森マサエの三名に決定し、貯金局長會議に列席の爲め上京する三木貯金課長引率の下に五日出帆のほんこん丸で晴れの舞臺へ向け出發の筈である因に豐永、森の兩孃はいづれも大連女子商業學校出身で同校でも大いに力瘤を入れてゐる

羽衣女學校 失火原因
電氣アイロンの不始末說

大連羽衣高等女學校の火災原因については、刑事課鑑識係は大連署と協力してその發火原因の眞因探査に努め、田口鑑識係長は係員と共に連日の如く現場に臨み、鑑識寫眞の撮影および現場踏査によつて眞因を究めることに苦心してゐる……所は從來いはれてゐた割烹室に非ずして、裁縫室の眞上の二階……より發火したものとの見極めを得た、卽ち同日夜裁縫室において使用した電氣アイロンの不始末から火を發して二階の床板を燒落し、丁度裁縫室の直下なる割烹室に燃えつゝある木材及び煖房用ラヂエーターが墜落し、それに依つて割烹用の瓦斯管(ゴム管)を切斷したところ、瓦斯管の元ネヂが開放されたまゝであつたのに燃え移つたもので、これが消火當時現場に馳せつけた人々に認められ、割烹室より發火したものといはれるに至つたものである

佛國大使夫妻が 力瘤の「シラノ」劇

佛國作者エドモンドロスタン作シラノ劇を原作そのまゝ市川左團次一派によつて帝劇に二月興行として上演されることゝなつたが毎日佛國大使夫妻は大いに力を入れ、過日同劇に出演の左團次、松蔦等を招きシラノ劇について何かと教授したが卅一日いよいよ舞臺稽古と云ふので佛大使夫妻が舞臺に現はれ種々指揮や注意をあたへてゐた【寫眞はシラノ劇舞臺稽古右から左へ團次(シラノ)新渡戸博士、佛大使夫人、佛大使、松蔦(シラノ戀人ロクサン)】

拐帶店員逮捕

既報去る卅一日正午ごろ得意先よりの集金を拐帶逃走した市内常盤町連鎖商店街本町通り渡邊洗張店店員楠元義隆(二七)は、二日午後十時ごろ市内沙河口黃金町二五藤田音樂協會方に潜伏して居るのを沙河口署員に發見取押へられた

張宗昌氏夫人 けふ歸連

呑氣な敗將張宗昌氏、再起するかしないかで遂に昭和五年も明けて六年の舊正を迎へる事となつたが相變らずのパッパーで毎月收支計算のバランスがされず腹臣たちの頭痛の種を蒔いてゐるが昔に變らずエロ總議、さきに第十七夫人張素容(一七)を劇府に迎へたが美しい若い張夫人、矢張り故鄕の土が忘れられず歎々としてこれで六寸歸つてくると三日入港の香港丸で歸連した、張氏の再起を尋ねると「妾はそんな事は知りませんお正月したさに歸つて來たんです」と上陸と共に黑石礁に向つた

海城に五人組 の强盜

二日午後三時卅分ごろ海城附屬地なる支那人糧棧へ五人組の强盜侵入し、各自所持の拳銃を擬して家人を脅迫、金十七圓を强奪逃走した、屆出により大石橋署では署員を非常召集して犯人逮捕に急行した【大石橋電話】

煙臺炭礦採炭 宿舍に三人組

二日午後九時ごろ炭礦採炭宿舍なる採炭夫馬松林方へ三人組の支那强盜侵入し家人に兇器を付きつけて脅迫約卅圓の金品を强奪逃走した、遼陽署では犯人嚴探中である【遼陽電話】

めしを喰ふ(四)
超エロ・グロ階級
内地に比べて女のキ印が多い 伏見臺の通稱精神病院狂躁曲

通稱精神病院——愛病院伏見臺分院の現在の入院患者である。女十九人、男十二人、これが墜……

「大たい氣狂ひといふのは女に多いのですか」と病院長土井博士に不審な訊しをしてみる「ヒステリー」と名づく敬遠稱を奉つられた御婦人は現今街中に、家庭に横行して殿方を惱ましてゐるのを記者も知つてゐるので成程と頷いたのだ。

「いや内地の精神病院では何處でも男が多いのですが、滿洲では奉天のも矢張り女の方が多くどうしたわけか私も不審に思つてゐるのですが」と博士にも不審なことらしい

○……○

三十一人の入院患者中支那人は男一人で後は全部邦人である、輕症なのは部屋の出入も自由で食事時には食堂に集つて一緒に飯も食ふが、暴れたり人に迷惑をかけたりするのは一人づゝ鍵のかゝつた室内に閉ぢ込めてある、五、六人も子供のある家庭の食事時はのぼせ上るほど隨分賑やかなものであるが、約二十人餘の男女がしかもそれが少々わが儘な大人どもがおまんまをいたゞくのだから此處の食堂は賑やかさは無論、なかなか手もやける

「おい、なんだお前、若い女のくせにそんなこと出して、恥しくないのか」と行儀の惡い隣りの女をたしなめる男がこれまた餘り行儀よくない姿である、エログロ流行りのカフエーなども此處には遠く及ばないがこの御當人連はエロもグロもなく坐臥常住の涼しい顏なんだからエロくと騒ぐ當方がエログロである

○……○

「これ俺のコウコだッ」と隣りの男に飛びつく、二人が床に落ちた澤庵を追ふ、隣りからまた隣りへ三、四人がボールを追ふラガーのやうに組んづほぐれつ。

「どうも男女一緒の食堂は病氣の上からもいけないんですが、費用がないんで仕樣がありません」と、土井博士は困つたやうな顏である

○……○

病房に讀本を讀み耽れた若い男

「二人はつひに死にました、そして彼等は戀の勝利者となつたのであります……」

と太い聲で紳士の顏色をつかつてゐる、土井博士が、

「この子供なんかも時々自分の糞を固めておにぎりだなんて食べるんで弱らされるんです」

と指さした部屋には十四、五の少年が薄暗い中をぐるぐる歩き廻つてゐる、可愛さうな早發性痴呆症であるが、飯の代りに糞を食ふ彼等に笑ふわれわれの中にも砂利を食ひ瓦斯を食つた者もゐたのだ

俠艶一代男 (179)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

血に笑ふ三人(三)

道玄は、お兼の匕首を握る利き腕をぐッと掴んで、ジリ〳〵と寄り進み

「お兼！それ程までに死にたけりやア、この世の引導は俺が渡してやら」

ニタリ〳〵と凄い冷笑を浮べて道玄の左手がづろ〳〵とお兼の必死と掴む匕首を捥ぎ取らうと爭ひ始めた。

「な、何をしやアがるんだ？」

お兼が懸命な叫びを聞き流し

「手前の匕首で、これから殺してやるんだ。觀念しろッ！」

道玄の右手がさつと頭上に揚つた時、片手に振り冠るはお兼の匕首、いつか捥ぎ取つてしまつたのだ。

お兼は突きのめされる途端に、一間程先の壁へよろ〳〵ばたりと腰を落し、無念の齒がみ、憎惡の焰を燃やし、隙なく氣を配り、道玄の方を睨み据えて居つた。

「やいッ！阿魔ッ！どんなもんだ？もうかうなりやア手前を生かさうと殺さうと、俺の肚一つ！口惜しいか？殘念なか？日頃少し許り縹緻づくに增長し、この道玄さまを見損ひやアがつた」

鼠に戯れる猫のやうな優勢を示し、嘲りもの同然に侮辱な言葉を連發した。

お兼は腕を咬む口惜しさに、身を顫はして居たが、どうする事も出きなかつた。

道玄は、後へ窓の障子を負ひ、落ちつき臭つた態度で

「阿魔ッ！少しは手前も眼が醒めたらう！謝かつたと氣がついたら、この夜明け近くに人騷がせ、詫して下さいと謝を云へ。さうしたなら外ならねえ手前のことだ。器用にさつぱりと許してやる」

「お兼さん！」

と、夜鷹遣手の老婆がまたのこのこ這ひ出して

「道玄さんがあゝ云ふんだから、今夜の所は、私が謝ふござんしたと謝を云ひ、謝つてしまつた方がいゝよ。あんな人にいつ迄も逆らつてゐると、本當に殺されて、生命を棒に振つてしまふよ。れ、お前さんの氣性で、謝罪り難いなら私が代つて詫てあげやう！お前さんも女の癖に、相手もあらうに、道玄さんに斬りつけるなんて、少し無法な向ふ見ず過ぎるよ。一放流の腕前だつて確だといふのに、素人が玄人と太刀打ちするやうなものさ。所詮適ひッこはありやしない。私ア先刻から側で見てゐてハラ〳〵してゐたんだよ。なアにね。お前さんを道玄さんが腹立まぎれに殺してしまひはしないかされ。いゝ按配さ。まだお兼さん、お前さん、生きてゐるんだよ」

老婆はこゝぞと許り、道玄へ味方して、お兼をお爲ごかしに說きつけた。

「…………」

無限の怒りと、怨みと憎しみを籠めた瞳を据へ、身じろぎもしないで睨み詰めてゐる。

「お兼！手前は生命が惜くれえのか？」

道玄が嘲笑を叩きつけて訊いた

「生命なんか要るものか？道玄！さア殺すなら勝手に殺せ！」

お兼は捨て鉢な聲を絞つた。

「ふむ！いい覺悟だッ。阿魔ッ！手前は餘程死に神に見込まれたと見えるな。面倒臭え！一思ひに殺してやらア」

ぐいと顋を杓つて、小雀を狙ふ鷲のやうに、寸刻から振り冠る匕首を堅く握りしめた。

お兼も、道玄が肚の据はつたのを察知り、むざ〳〵と殺されまいと、油斷なく、ジリ〳〵と迫る、恐ろしい機會を、氣配に感じ、身を引き締めて、殺されるまで、どこへでも咬みつくなり、喰ひつくなり、最後の手段に用意を備へた

「えいッ！」

と、道玄の鋭い氣合と一緒に、振り冠つた匕首、キラリと空に躍つた瞬間。あッと思はず、お兼が後へ身を引いたが、意外にも前のめりに、大きな道玄の身がバッタリと崩れるやうに打つ伏しに斃れ

「や、野郎ッ！やりやアがつたな？」

匕首を掴む手先をぶる〳〵と顫はしながら、苦い唸き聲を漏らした。

キネマと演藝

服部龍太郎氏歡迎座談會

東都音樂評論家として名聲のある服部龍太郎氏は今回滿鐵の招聘に應じ滿鐵沿線に音樂趣味講話を爲すべく來る六日午後一時周水子着の飛行機にて來連するが、當地好樂家及び有志諸氏はこれを氏の歡迎を兼ね音樂座談會を六日午後七時より社員倶樂部樓上に開催する由會費五十錢當日持參の事出席申込は社員倶樂部及び電話七五九〇村岡方へ申込まれたしと

ウフア鑑賞會

常盤座に上映さるゝドイツウフア映畫を鑑賞するために連鎖街神樂に事務所を置きウフア映畫鑑賞會が組織された、入會費は三十錢で會員章を引渡し常盤座一回の入場料で二回鑑賞(同一映畫)の特典があると、創立發會式は次週上映の「戀歌」封切日に催す豫定である

諧謔三浪士

片岡千惠藏が一九三〇年の日本映畫界に殘した大きな功績の一つに數へらなてゐる作品である。顧觸れは片岡千惠藏の主演に稲垣浩の監督で所謂千惠藏のナンセンス物で朗な時代劇である此の前の「逃げ行く小傳次」「源氏小僧出現」と共に確かに行詰つた時代劇の將來を暗示した映畫である。

▲物語は三好清十郎を主人公とした朗かな三浪士が例によつて惡事を働かず六法阿彌陀組と喧嘩をして巫山戯ながら贋金造りを御用するといつた筋で、ナンセンスでインチキな三浪士が面白く映畫的に活躍するのである。

▲そしてこの一篇の面白味は例によつて例の如く千惠藏と稲垣監督のコムビネーションによる颯爽たるテンポと朗かなギャッグである。三浪士の道場荒しに始まり六法阿彌陀組の喧嘩の殺陣から、千惠藏でない助演者の尾上桃華の國枝牛四郎と六法阿彌陀組の追ひかけごつこ等々、嫌味なしにギャッグがよくきいてゐる。

▲藥本によるとギャッグ効果は第八戰社同人の擔當になつてゐるが、稲垣監督の俳優指導と出演者のよき演技が融け合つて、この一篇からギャッグを取り離せないものにしてゐる、ギャッグの効果がこれほどきいた時代劇は珍らしい稲垣監督の良さである。

▲俳優では主演者の千惠藏は勿論いゝが、今度は助演者の出來がずば抜けてよく、瀨川路三郎の佐久良勘兵衛、尾上桃華の國枝牛四郎、市川小文治の大田黑源九衞兵等いづれも適役で嫌味がなくて氣持がいゝ。

▲酒井健三のカメラも亦、健實で仕上げもよく全七卷が潑剌としてスクリーンに映じ好ましい時代劇作品である【次週大日活上映】

噂話

學者犬が日本語を解するので皆を驚かしてゐるがその先生のハレー▲日本語の上手いことは下手な一本人以

▲清水三段講評　黑廿五面白からず直に廿九に頂くべし白卅六は(い)に打たざるべからず黑卅九は四十の方に打つを可とす

事を働かず六法阿彌陀組と喧嘩を……

上で幕内では卷舌だといふから大したものである▲顔を見れば思ひ當る東京の小屋に出てゐたお馴染の外人と知れ成程とまた感心させられる▲あすは節分、お化けが飛び出すことだらうが、村間の女給は死んだ小もんの振袖以上だらうと評判▲望月久三郎の名披露に對立して田中傳兵衛の演奏會開催が傳へられ▲これこそほんとうの囃子鳴物入りで双方賑やかに宣傳はお手のものだらう▲奉天の平安座愈々五日から松竹の「若者よなぜ泣くか」と「上州無宿陣」で開館

その人々　東亞キネマ映畫八荒流騎隊(井手錦之助監督)橋三四郎岡田靜江の主演で「八荒流騎隊」國臨と共に浪速館で上映中

映畫八荒流騎隊　讀者半額優待券　浪速館階上四十錢階下卅錢　後援　滿洲日報販賣部

映畫八荒流騎隊　讀者半額優待券　浪速館階上四十錢階下卅錢　後援　滿洲日報販賣部

第廿九回　滿日勝繼碁戰(湯淺氏勝二回目)

先互先　湯淺喉二氏　濱田俊介氏

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

ツソレタヨカワヲルヌリチトヘホニハロイ

●二一リの五　○二二への七　●二五への八　○二六ホの九　●二九チの三　○三〇チの二　●三三ヨの六　○三四タの五　●三七への十　○三八ニの十一

●二三ルの五　○二四ホの八　●二七への九　○二八チの七　●三一チの四　○三二ワの二　●三五カの三　○三六ヨの二　●三九への十五　○四〇への十二

—【2】—

放送

大連　JQAK

二月三日午後七時

▲講話(モッアルトの作品に就て)村岡樂童

▲ピアノソロ(ソナタ作品三百三十一番)村岡五郎

▲ヴァイオリンソロ(二調ミヌエット)遠藤夫人

▲高音獨唱(フイガロー結婚中の郎詠)增田夫人

▲ピアノソロ(ソナタ第二番)守瀨道子

▲管絃樂(歌劇魔笛の序樂)ヤマトホテル管絃樂團

▲交響樂變ホ調(レコード)

東京　JOAK

三日午後六時二十五分

▲講演(理想狂の話)政治學博士五來金藏

▲映畫物語(女給)藤富鶯秀、伴奏指揮男澤靖央

▲獨唱　泉愛子

▲常盤津(蜘蛛梓弓弦)淨瑠璃常盤津和佐太夫、同和嘉太夫、同和喜太夫、三味線岸澤仲藏、上調子岸澤仲之助

▲管絃樂と獨唱

(一)雅樂曲(近衞直麿編曲並に指揮)(イ)音取(ロ)催馬樂(更衣)獨唱及合唱付(ハ)陪臚

(二)ワグナー作品(シフエル指揮)(イ)トリスタントイゾルセン作曲(ロ)ブアルキユーボータンコリペットマーホーホー斉樂

日本放送交響樂團、獨唱内田榮一、合唱アオーカルフオア合唱團、指揮近衞直麿、同ニコライシフエルブラット

講演　樂聖モッアルト

本年四月より向ふ二ケ月間に亘つて世界の樂都の稱ある墺國維也納は勿論彼れの生地ザルツブルヒ市にかてはモッアルトの誕生百七十五年祭が盛大に催される事になつて居る、彼れが僅々三十五歲の短生涯の間に夥しき數に上る樂曲を遺して古典樂派と近代樂派とを結び附けた其功績は正に偉大と云はうか將又驚異と云はうか、眞に天才中の天才と云ひ得るのは彼れを指して云ふべきである、我が大連放送局に於ても今夕此の偉大なる樂聖モッアルトを偲ぶ爲めに別項プログラムが在連モッアルチアンの人々に依つて放送される事は甚だ意義深い催しの一つであらねばならない

銀借款、金借款と賑やかな支那の借款說

内部に於ても贊否兩論に別れる　果して見込みあるか

十億オンスの銀借款說は各方面に賑やかな話題を提供したが生産過剩に惱むアメリカの銀山持ちが之を提議しリンバーク氏が懸命に奔走してゐることゝ條件次第では之を承認しやうと言ふ主張が南京政府の

有力者 によりて唱へられてゐることだけが事實で其他の一切は獲らぬ狸の皮算用に過ぎない、現に實業部次長鄭洪年氏はワシントン南京兩政府とも尙は之を正式の問題としないが吾人は眞面目に研究してゐる、具體化したとは言はないが成立するとしても一年後のことであらうと聲明してゐる如きは其眞相を物語るものであらう、而して南京當局の本問題に對する意見も區々で斯くの如き大借款は銀の大暴落を將來するから斷じて承認し難いと言ふのが財政當局及銀行界の主張で旣に上海銀行團は全國の

銀行團 に向け奮起して一致反對せよと通電した、之に對して胡漢民氏一派は統一成りて諸般の建設事業を急務とする今日好個の借款と言はざるべからず、直ちに之を成立せしめ共匪土匪を討伐し産業の發展に資すべきであることは故總理の遺訓であると贊成し銀の暴落防止策として二億オンスづゝ五回に借款せよと附言してゐる、のみならず此派に同情する一部銀行家は、大借款はそのまゝアメリカに据置擔保として米弗を借入れ之を前記事業の使途に充てよと極めて虫のよい條件を說いてゐるがアメリカ側が果して之を承認するかどうか、斯て蔣介石氏は今や靜かに各方面の主張に耳を傾けてゐるだけで中央會議に議案となつて

上程さ れるのは果して何日のことやら見當さへつかぬ狀態である、一方之れと同時に喧傳されたものに國際聯盟の金磅借款說がある、併し國際聯盟の經濟財政監事サ、アーサ、サルター氏が近く南京を訪れるのは事實だが借款說に就いては責任ある人々の話題にだに上つてゐない、南京當局も亦、國際聯盟から金磅借款を得て金本位制を布くと言ふ說は事實無根であると正式に否認した、金磅借款說は前記銀借款說よりも眉唾ものらしい、然るに金磅借款說に次いで傳へられるのが獨支二千四百金マーク借款說である之は目下

南京に 在るドイツ實業團代表シュウミット氏と南京政府との間に交涉が進められてゐるが、ドイツ側は現金を交附せず生産工業用の機械材料技術を以てする意嚮で歐洲大戰に失つた在支勢力を借款形式で復活せしめやうとするものらしい、之に對して實業部方面は直に建設事業が緒に就くと稱し大乘氣であるが財政部方面では現金が手に入らないので氣乘薄だと言はれてゐる、之を要するに賑やかな三つの大借款說、若し實現すれば一九三一年の民國の春は金銀の大洪水だが問屋が左樣に容易に卸すものかどうか

條件を容るれば借りても宜しい　でなければ大反對と　虫のよい中國銀行團

【天津特電三日發】上海銀行團から當地銀行團へ政府の十億オンス借款が若し成立せば國内の銀は益々暴落するを以て一致反對されたしと要求して來た、一方銀行團方面では次の如き條件ならアメリカが承認するなら借款は歡迎だと說いてゐる向もある

一、十億オンスをアメリカに据置き米弗を借入れること
一、右利息は銀を以て支拂ふこと

電力合同の機運促進　具體案を講究

【東京三日發電通】電力統制に關する五大電力の合同問題については三井銀行池田成彬氏が東電社長郷男並に三菱の各務謙吉氏等と協議の結果いよ〳〵池田、各務兩氏の間において電力合同の具體案を講究することゝなつた模樣で早急なる合同實現はまだ期待し得ぬとして〻電力界の行詰りの現狀打開策として合同機運は相當進展を見ることゝなつた、而して合同の具體案として考慮されてゐるものは左の如くである

一、合同範圍　東京電燈、東邦、大同、日電、宇治電の各社中三社以上若くば五社全部
一、合同條件の作成　各社の金融關係有力者並に遞信省首腦部に依り資産評價、合同比率の査定をなす
一、電力統制方法　合同後資産の整理、發電調節、送電連絡、社債借入金の整理をなす
一、人事　合同會社々長一名の下に副社長三名以上五名を以て議決機關を設置す
一、合同に加入せざる會社には強制的に合同加入を促進する

上海に於ける州内漁船の活動　並に注意事項

（承前）

漁船現況

（イ）船主名、船數、船籍、馬力、船主名左の如し（取扱者も含む）飯田、若林、小野木、長野、千原、長井、濱野、市川、栗原、宮本、濱本等十一名、船數十三組、船籍は下關八組、大連三組、長崎一組、青島一組、馬力は四〇馬力一組、五十馬力二組、八十乃至百二十馬力十組

（ロ）漁期、漁場並に漁獲高概略冬期漁場は花鳥山より南方―南東二百浬間を主とし北上するも相當漁獲ある見込み、春期漁場は楊子江口附近より東北―東南方六、七十哩間、夏期漁場も右に同じ、秋期漁場は花鳥山より北方―北東百五十浬間を主とす南下するも相當漁獲ある見込、漁獲高概略は一組にて左の如し

一冬期一航海　銀三百弗（月二航海）
春期同　百二十弗（月三航海）
夏期同　百　弗（月三航海）
秋期同　二百平均（月三航海）

但し初春、晩秋期においては一航海四五千弗を水揚することも多々あり

（ハ）其他

漁船修繕は支那人經營の鐵工所あり、又船體修繕も出來、漁船取扱店の交渉により一小部分の機關船體修繕はかなりの好成績を示せどもボーリングの如きは不安大いにあつて該鐵工所においてはこれら比較的大修繕は先づ不可能である、例へば部分品八十馬力燒玉の如きは一ケ銀二十五弗以内にて製作する、漁業組合についていへば在上海總領事館の勸告により上海居住底曳網漁業者十一名が昭和六年一月八日上海機船漁業組合を組織すべく内定したので近く正式に發會する筈で、同組合は組合員水揚高の一分を以て經費に當て又組合設立後上海を根據として從業せんとする者に對しては組合員の紹介ある者は水揚高の二分紹介なきものは三分を徵する筈だ

其他注意事項

出漁に際しては消毒證明書持參すること（水産會のものにて可）漁夫傭入においては雜夫は辛うじて傭入れ得るも漁夫は困難、一入浴場は多くの日本人の居住する吳淞路附近にある、現在では出漁に對する領事館の特別保護制限などは特に定めたるものなし、問屋並にブローカーの不正行爲を防止する方法としては設立認可中の漁業組合において種々研究中である、船舶所有權の讓渡又は復活に關しては別に干涉せず、普通の賣買形式によるも但し支那官憲において徵發さるゝは言を俟たず

露國品販賣の東北公司組織　齊々哈爾に進出

【ハルビン特電三日發】ロシヤ極東貿易公司は徐氏に賣揚高の五分の手數料に代賣權を許しロシヤ各種商品の市場開拓に當らしめてゐるが、徐氏は十萬元三百株の官民合資東北公司を組織し齊々哈爾にも進出せんがため支店開設に奔走してゐる

支那飲食店の格上げ課稅問題　いま以て解決せぬ　當局の態度に非難

大連民政署財務課當局が昨年七月平均二割輕減を内容とする營業稅則改正を機會に支那人飲食店四十二軒に對し、業名を變更して料理店としての營業稅を課したので、これらの業者は二割内外の增稅となり、問題を惹起したことは當時報道した通りである、而して右支那人らは直に異議申立をなしたので、再審査に附せられたるも今だに解決せず、解決しない理由は主として財務當局の法規適用上並に事實の認定上、重大な過誤に陷つてゐる點と官廳の體面上からであると云はれてゐる、卽ち當局が料理店に變更したる根據は專ら料理店は客席の設けあるもの飲食店はその設けなきものに基づいたものである、然るに大連民政署以外の各民政署は固より各警察署においても料理店は藝酌婦を抱へ又はその出入を許して遊興を爲さしむるもの、飲食店は客席を設けて單に飲食物を供するものであつて客席のない飲食は殆ど考へられないといふ解釋を採つており、これは州内における貸座敷並に料理店が殆ど内容を齊くしつゝ發達した沿革よりするも、營業稅規則が貸座敷と料理店を一括して飲食店より高率の同一稅率を課してゐる點よりするも當然首肯される解釋である、されば大連民政署當局が採つた措置は甚だしく穩當を缺き、關東廳稅務行政の不統一を暴露したるのみならず、支那人に對する差別待遇といふ見地よりも甚だ面白からぬ問題だと一般に憂慮されておるが、現に右支那人側では民政署が飽迄異議を容れない場合は目的を貫徹するまで每年異議の申立を續くることを申合せてゐると傳へられ、本問題の成行は今後益々重視されるに至つた

豆信擔保清算規定改正　關東廳の認可

大連取引所信託會社では擔保及清算業務規定の改定に關して先月中頃關東廳に對し認可申請中の所先月二十九日附を以て認可されたので一月末日限受渡より之を實施した、改定事項を擧げ說明すれば

▲第二十條中「倉庫證券」を「倉庫證券鐵道運賃支拂濟のもの」に改む

▲第二十五條中第三項を削る　從來運賃の出庫拂は大豆混合保管に限られたが、今回豆粕が共通混保制度となりたると、且滿鐵會社に於て運賃を出庫拂取扱を開始した結果大豆、豆粕、高粱其他各品を通じて運賃の支拂證券が大連市場に流通することになつたので、從來第二十五條第三項により大豆のみに適用された規定を第二十條に明記し各品に對し共通適用し得ることゝなつた

▲第三十條中「舊一等麻袋又は舊二等麻袋」を削る　昭和四年七月混合保管規定改正の結果麻袋は新舊の二種に限られたがこれは過渡期間必要であつた結果存續されたもので現在不必要となり削除することゝなつた

▲第三十二條第一項を左の通り改む

受渡物件は南滿洲鐵道會社の混合保管品（一口の數量一千枚）にして大連埠頭を出庫驛と指定したものに限る但し每年六月三十日迄に寄託せられたものはその年八月以後の受渡に提供することを得ず、受渡物件にして大連埠頭以外の各驛に寄託したるものは南滿洲鐵道會社の定むる出庫請求期間を經過したる後にあらざれば受渡に提供することを得ず

大連のみの豆粕混合保管制度の廢止され滿洲全體の共通混合保管となりたる結果にして滿鐵の混合保管規定によれば一口一千枚と一口一千百枚の二種あるを以て一口一千枚のものに制限し且つ出庫請求期間の點を規定せるものである

▲第三十三條中「大連」を削つて「入庫後」を「寄託後」に改む

稅率輕減を當局へ請願　豆信臨時手數料に對し

大連取引所信託會社では懸案の手數料問題解決し臨時手數料金廿錢の增額によりて年額六萬圓近くの收入增加を見ることゝなるが今回の臨時手數料に對しても取引稅千分の百八十を課せられ結局信託の收入增加は五萬圓となり、取引人に於ても信託としても共に多大の犧牲を拂つて漸く今回の解決をみたるに拘らず千分の百八十の課稅率は餘りに高率に過ぎるといふので一兩日之が輕減方につき關東廳に對し請願する筈である

我國の製鐵合同問題に就いて（1）

滿鐵理事工學博士　伍堂卓雄氏談

▼…**多年** 提唱されて居つた我國の製鐵業の合同計畫が今日内外の事情に促されて之が實現の可能性を帶びるに至つたのは誠に欣賀すべきことである、然し一部には、本計畫の主張する本邦製鐵業の合理化は看板に過ぎずして實は業者の救濟を主要目的とさせるものなりとして批難する論者がある、又消費者側に於ても、同一理由により合同會社の出來ることにより市價が吊上げられ、それがため非常に迷惑を蒙るとの杞憂を抱ける向が少くないのである

▼…**之等** の杞憂論者をして釋然たらしむる爲めには先づ合同計畫の構成を明かにして本計畫の實現によつて消費者、生産者共に利益を收め、而して鋼材の自給自足は勿論のこと更に進んでは輸出に展進することその可能性をも明示するの必要ありと認むるが故に、以下私は此點に關し若干の考察を加へて見たいと思ふ

鋼材の需給關係に就て

先づ順序として我國の鋼材の需給關係に就て觀るに、本邦に於て始めて普通鋼材の生産が行はれたのは明治廿九年であつて、八幡の製鐵所で生産したのを以て嚆矢とするが

▼…**其頃** の鋼材の消費高は僅に廿萬噸餘で、その中國内生産高千三百噸、卽ち殆ど全部を輸入に俟つてゐた、然るに爾後三十年間の統計に徵すると鋼材の消費高は十年每に倍加の趨勢を遂つて、昭和元年には實に二百十八萬噸に達し、昭和四年には更に躍進して二百七十萬噸といふ數字を示すに至つた、最近に於ける經濟界不況の影響を受けて昭和五年度に於ける鋼材の需要高は未だ發表されてゐないが、二百萬噸程度に低下したものと推測される、而して本年は果して常態に復して需要增加の傾向をみるや否や頗る疑問とされる所であるが

▼…**假に** 茲に一、二年間この變態的現象が持續するものとするも、一般的趨勢として文化の進展、人口の膨脹に伴ひ需要の加速度的增進を見ることは極めて瞭かである、況んや今日の日本人口一人當り一年間の鋼材消費高は僅かに三〇Kであつてこれを米國人の二六〇K、英、獨、佛、白の一〇〇―一二五Kに比すれば餘りに其の差の大なることに鑑み、本邦に於ける將來の需要趨勢は、過去よりも一層急激に累增傾向を遂るものと見て差支へないと思ふ、一方翻へつて我國の現在の鋼材生産能力を檢討してみるに、昭和四年度の總需要高二百七十三萬噸に對し國内生産高百九十五萬噸、

▼…**殘餘** の七十八萬噸は之を輸入に仰いでゐる、昭和五年度の需給狀態は極めて變態的なりしとはいへ二百萬噸の消費高に對し輸入量は四十萬噸を超えたものと想像される、需要の極端に低下せる昭和五年度に於てさへ斯の如き有樣である、若し今日に於て國策として、鋼材の合理的增産計畫を樹立することなく、現在の生産設備をその儘放置するならば、近き將來に於て輸入は益々增加し國際貸借のバランスの上に憂ふべき結果を招致すべきことは殆ど疑ふ餘地がないのである【寫眞は伍堂理事】

歐洲見た儘（4）　「ドイツ」に關して

◇…古澤丈作氏講演要旨

造船業も戰前五百六十萬噸を有してゐたものが戰敗の結果一九二一年には七十五萬噸に減じたが一九二九年には五百萬噸に復活し而も大型船で、建造費も安く快速力を有し新造船が多い結果今後の活躍は眞に目醒ましいものがあらう

次に農業は如何と言ふにドイツ總人口の六割は農業を營み戰時はマルクの暴落で非常に儲かり生活程度も向上し安逸に流れてゐたが一九二三年以來貨幣價値の騰貴と共に非常に疲弊し、政府もこれが救濟策を關稅の障壁により或は政府の補助金交付により積極的に講じつゝあり、最近の實例はロシヤの小麥のダンピングに對し六割より一躍十割に關稅を引上げその結果英國よりも二倍半の高値である、かく六割の農民を保護せんとすれば四割の消費者の生活を脅かす狀態で政府も最近は農事改良其他により農民の自覺を促さんとしてゐる。

次に勞賃に就て觀るに戰前卽ち一九一三年普通職工一週間の平均勞銀が十四圓三十七錢戰後は二十圓六十五錢一九二八年末では二十三圓十七錢となり約六十二パーセントの上騰となつてゐるが一方物價指數も騰貴しそれと比較すると僅か六パーセントの增加に過ぎない、これを歐洲諸國に比すればドイツの二十五圓に對しデンマークの三十五圓七十五錢、英國の三十五圓、佛國の二十四圓、米國の六十三圓二十五錢で各國に比して決して良い方ではない。

次にドイツ財界復興の將來に對する見込は如何といふにドーズ案により事實上財政が確立し一九二八年上半期迄は可成り好景氣を示したが同年末頃より世界的不況に襲はれ賠償金の支拂ひにも窮した結果、その支拂方法の變更方を懇請し遂にヤング案となり一千三百二十億の賠償金を約一割免除し一千百十億馬克とし一九二九年より五十九ケ年に延長最初の年の支拂額十七億馬克より逐年遞增し、年々の平均額約二十億となり、且無利息となつた譯であるが、ドイツの今後はどうなるであらうか？ドイツ人の强味は熟練職工多く勤勉を好む精神に富み、優秀な科學者技術者の極めて多い事、またインフレーション時代の慘苦を嘗た結果、極めて眞面目となつた事、生産コストが他國に比して低率である事、電氣化學工業其他の工業も頗る優秀な設備と剩餘能力を有する事、新中産階級の擡頭、ドーズ案の實施等を擧げることが出來る、その反面又國土の十二パーセントを失つた事而も極めて重要な土地を失つた事、海外市場を外國に蠶食された事、從來自國の重要な市場に工業が勃興したこと、外債の利拂、各國のダンピング、關稅の障壁の高きこと、農民の消費力の減少、獨人間に社會主義、反社會主義の兩勢力が相伯仲し、政策上、政治上の不安が存すること等又その弱身とする所であるが、兩者を比較すれば强味の方が遙かに大であり、今後のドイツ財界の復興も決して困難でなく、大なる難である賠償金額も更に減額の懇請も行はれる事であらうし決して悲觀すべきではあるまい（終り）

黄塵

◇…國民政府のダンピング取締條例は一部修正の上三十一日立法院を通過したので近く國民正會議を經て公布し卽日實施の筈で列國の貿易商を恐怖せしめてゐる。

◇…然るにロシヤ政府等は對支貿易の回復を圖るため石油、織物ゴムの三通商代表を上海に派遣し目下事務所の設備中で大いにロシヤ流のダンピングを行ふ肚らしい。

◇…支那の取締條例がどの程度の働きをなすかは疑問であるが實際言ふと血の出るやうな戰ひは今日の國際經濟戰の姿なのだ、ダンピングも止むを得ない、結局はどうにかして消費を促進せしむるより外に根本的の對策はないであらう。

市況（三日）

特産　仕手關係で大豆反撥

今朝の定期は差したる材料もなく大豆は仕手關係で反撥し豆粕は區々保合を入れ豆油は弱保合高粱は强調を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（反撥）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	五九六〇	六〇三〇	五九五〇	六〇三〇
三月末	六〇一〇	六一〇〇	六〇一〇	六〇九〇
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	六一五〇	六一九〇	六一三〇	六一八〇
六月末	六二〇〇	六二三〇	六一七〇	六二三〇
出來高	三百一車			

▲普通大豆出來不申

▲豆粕（强弱區々）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一九六〇	一九六〇	一九六〇	一九六〇
二月末	一九六五	一九七〇	一九六五	[illegible]
三月限	一九七〇	一九七〇	一九七〇	一九七〇
四月限	一九七〇	一九七〇	一九七〇	一九七〇
五月限	一九七五	一九九〇	一九八〇	一九九〇
六月限	一九九〇	一九九〇	一九八〇	一九九〇
出來高	六萬六千枚			

▲豆油（弱保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一六八〇	一六八〇	一六八〇	一六八〇
四月限	一六八五	一六八五	一六八〇	一六八〇
出來高	二千箱			

▲高粱（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	三一八〇	三二八〇	三一八〇	三二八〇
三月末	三三二〇	三四一〇	三三二〇	三四〇〇
四月末	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇
五月末	三三一〇	三三六〇	三三一〇	三三四〇
六月末	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇
出來高	三十車			

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	五九四〇	六〇〇〇
出來高	百車	
普通（袋物）大豆（裸物）	五九〇〇	五九二〇
出來高	十車	
豆粕	一九五〇	一九九〇
出來高	三萬枚	
豆油	一六九〇	一六九五
出來高	六百箱	
高粱	三五二〇	三三三〇
出來高	五車	
包米	三六〇〇	三六〇〇
出來高	五車	

定期喰合高（二日帳入）

		前日對比増減
大豆	四九八一車	△二三車
高粱	一〇四七車	合四車
豆粕	五九二八千枚	九一千枚
豆油	二四八五百箱	一五百箱

錢鈔　材料利かず鈔票靆り

今朝銀塊相場は倫敦近物十三片四分の一（八分の一安）先物十三片八分の一（八分の一安）紐育二十八仙八分の一（二分の一安）孟買四十六比十六分の十一（四分の三安）と低落を傳へ、滙兌七十兩、滙申七十三兩、大洋百圓十五錢、上海標金も依然として强調を持し高値は昨止値より八兩七高を報じた、然るに當市鈔票は割合に靆りを呈し昨止値より二十錢安の四十四圓七十五錢と寄り、安値は五十五錢迄引けたが九十錢に引けた

◇定期取引（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	四四七五	四四七五	四四五五	四四九〇
出來高	期近三百五萬圓			

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	四四二〇	二二三五	二三〇七
十時	四四六〇	二二三五	二三四五
十一時	四四八〇	二二三〇	二三三〇
十二時	四四八〇	二二四〇	二三四〇
出來高	銀對金二十四萬六千圓　銀對洋三萬三千圓		

商品　麻袋變らず綿糸軟弱

●麻袋● 産地情報は青八分の一安二分の一安と市況閑散を傳へ銀塊八分の一安と低落を傳へたるも當市現物氣配變らず商内なく散會した

●綿糸● 米棉現物同事先二三ポイント安印棉休會銀塊八分の一安大阪三品各限小一圓方の低落と弱保合を傳へ當市銀票低落で現物市況見送られ定期市場は氣乘薄である

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	三月限	一二九、六	三〇
同	四月限	一二六、〇	六〇
同	五月限	一二四、一	六〇
同	七月限	一二三、三	一〇
出來高	百六十梱		

株式　内地株軟調　地場株低落

今朝北濱寄は大株十錢安、大新二十錢安、鐘紡一圓七十錢安、鐘新九十錢安、同短期大新二十錢安、鐘新三十錢安、東新五十錢高、東京短期東新三十錢安、鐘新一圓十錢高を報じ、當市も定期五品二十錢安、新豆同事、錢鈔二十錢安、東新二圓二十錢安、現物新豆五十錢安、錢鈔四十錢安、東新十錢安鐘新五十錢安と一齊に低落した

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
當所	寄	一六、九	—	一七、三
新豆	寄	—	—	二一、五
新豆	引	—	—	—
錢鈔	寄	—	—	一七、五
錢鈔	引	—	—	—
東新	寄	—	—	二三、八
東新	引	—	—	—
當所	中	一六、九	—	一七、三
當所	引	—	—	—

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
新豆	一〇、七	一〇、七	一〇、七	一〇、七
錢鈔	一七、〇	一七、〇	一七、〇	一七、〇

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	四七、七	—
鐘新	四四、三	四四、七
東新	二三、九	二三、五

◇爲替及受渡日歩

後場（弱保合）

滿鐵株（小靆り）

▲東短前場　滿鐵新株
▲大阪現物　滿鐵舊株　出來不申　五十一圓丁度

定期株式出來高（三日）一、四三〇枚　現物六四〇枚

市場電報

銀塊反爲替　倫敦銀塊　同先物　紐育銀塊　孟買銀塊　スチール　アナコンダ　英米爲替　米日爲替　米支爲替　[illegible]

棉花（◎米棉）　大阪株式　東京株式　安東株式　大阪期米　東京期米　仁川期米　大阪綿糸　大阪棉花　横濱生糸　[illegible]

神戸豆粕　印度麻袋　上海爲替情報　爲替相場　正金　鮮銀　實地市況　錢鈔　特産　[illegible]

學藝

映畫批評考 (上)

園山泰助

元來批評は斯くの如くせねばならないさ言ふ定型はない。如何樣にも自由自在になされる處に批評の價値は存在する。然し大體に於て二つの方式がある。即ち、一は印象批評であり、一は分析的科學的批評である。

映畫に於て一つの作品を批評する場合、ただ觀たそのままの印象を大摑みにあの畫は良いさか惡いさか書く――それが印象批評であつて、時には單なる筋の說明になり役者評判記になり、又與太な樂屋落になり、或る場合は映畫會社の宣傳役をもあへて辭さない。兎に角彼の藝術的熱情をもつて觀たまゝの主觀的印象をそのまゝ率直に書くさ言ふのが印象批評である

此の印象批評に對して或る批評標準よりその映畫の各部分々々を細大漏らさず分析檢討し、何が故に良いか何が故に惡いかを批評判定する。これが分析的科學的批評である。印象批評は熱情的であり科學的批評は智的である。

文藝批評に於てもそうであるが機械藝術たる映畫に於ては殊に此の科學的批評を輕視することは出來ない。

映畫批評に際して、それが何故に良いか惡いかさ規定された精密な記錄よりも純眞な熱情的なキレギレの印象がどれだけ價値があるかわからない。然し熱情的印象はそれが熱情である限り主觀的であり、且獨斷的である。條理的な正確な批評さ言ひ得ない場合があり、又それ程でないさしても何が故にかゝる評が出るか首肯出來ないことがある。

古の人は「之は良い」さ敎へられたらそれを信じたであらう。然し我々は「之は良い」さ敎へられゝば「何故にそれは良いか」さ反問する。信ずる前に證明を求める故に是に滿足を與へる處には、此の感情的印象を解剖檢討する智的批評が必要である。――叡智を冷やかな科學的に取扱ふことに就いて異論が有るかも知れないが、智的批評に就いてもその批評標準等を述べる必要が起きて來る。然しそれを述べることは映畫學さ映畫美學さの領域に亘り頗る煩瑣な說明をせねばならない。が私は此處で映畫學の講義をするつもりではない。たゞ印象批評だけでは不足で誤りやすいから智的批評が必要ださ言ふだけだ。

而して振返つて現在の映畫批評を見るに、餘りに印象批評が多い樣だ。新聞映畫欄雜誌等の映畫批評を見るが好い。多いどころか其の殆ど大部分がそれだ。而してこれらの映畫批評に指導せられるファンの批評は勿論印象的である。此の映畫評は所謂專門家さ稱せらるゝ批評家や有名な鑑賞家によつてなされたものだ。故に此の點より言つて現在日本に於ける映畫批評はその悉くが印象批評であるさ言つても過言では有るまい。――然し一部美學者等によつて智的批評が加へられてゐるがそれは表面へは現はれ得ない。――さ言つて私は印象批評を無價値なりさしてむげに斥けるものではない。が何時までも印象批評のみに賴つて居るべきではない。も少し本格的に、智的科學的な批評も出てほしい。

廢娼運動と世界の暗黑街 (八)

在東京 波瀨川生

軟肌が生む稼高 其の分配の方法は

賣笑婦の稼高は如何に分配されるか。それは支那人、日本人或はロシヤ人その他外國人の各國籍別によつて多少の差違はあるが大體において搾取階級たる抱主側に有利に、娼婦達には不利に分配されてゐる。そしてその分配高は前借であるさ(年期)自前であるさによつて、また各々別がある。そしてまた各地方によつても、それぐ差等あることはまぬかれない。

◇

支那人賣笑婦中その前借金付のもの丶稼高は、全部抱主のものさなり、抱主は單に食住及び髮具等の必要を給し衣服その他裝身具を作る費用、はこれを借金に繰り込むを普通さする。自前の場合は抱主さの間に、その稼高を折半し、または四分、六分の割合に分配されてゐる。客の接待費(茶、瓜子兒)の類は妓女においてこれを負擔する。長春では前借全額の半額に對しては、年一割乃至、一割五分の利子を附せられてゐる。鐵嶺では前借金に對して、月五分の利息を支拂ひ、稼高は抱主さ折半さし衣食費、及び身の廻り一切の費用は娼婦の負擔に屬する。その他の地方でも大體大同小異であるらしい。自前や年期以外の人身賣買による領家の養女等に屬する娼婦は、全然稼高の分配をこうむらない。

日本人賣笑婦にありては、普通稼高の大部分は抱主の所得さなり一部は前借金の辨濟に充てられ、娼婦自身は、手當さして少額の給與を受けてゐる。抱主さの利益分配率は、前借金の高に應じて異つてゐる。一般には、前借金の多いものは、分配率が少く、前借金の少いものは、その反對に分配率が多い。また食費さ、花柳病による入院費及び座敷着等は年期の妓にありては、抱主の負擔で普段着の衣類さ、化粧料は妓の持ちである自前の妓にありては、座敷着さ、入院費半額は妓の方で負擔してゐるのである。

◇

ロシヤ人賣笑婦には年期の妓も少く、多くは自前のものである。したがつて、多額の前借金を有するものはなく、唯衣食のため、僅かな負債を有するに過ぎない。稼高は抱主さの間に折半するが、さらには日本人、支那人賣笑婦の如く、面倒な契約によつて拘束されるものはなく、そのため身輕であるせいか、轉々さして各地を流れるやうな有樣である。稼高は人によつてまた、妓の腕次第によつて一定してないが、厦門の賣笑婦は臺灣への送金高は年額十萬圓に達するさ言はれる。トウの花揃局一ケ月の收入が元以上にも及んでゐるさいふ(完)

社會心理の研究 ―參考書二三―

長谷川泰造

社會研究の困難は、社會現象の複雜性に因るものであり、社會現象が複雜であることは、社會の中に起る諸現象の間の相互作用さ、自然現象さ社會現象さの相互作用さの結果である。昔の社會學者は社會を簡單に考へてゐた。スペンサーなども一八六〇年一月のウエストミンスター・リヴイウに「社會有機體說」を發表してゐるが、其後の社會學者が論難する彼の說の矛盾は「社會は人類の單なる集團である」さ考へた點でありまた社會各員の間の差別さ相互作用を見落した點である。

相互作用は簡單なものでなく非常に複雜である。社會的相互作用の觀念は社會現象の外部的の衝突さ反動さを意味するばかりでなく、もつさ深い、反撥力の內部的變化さ云ふものをも意味するのである。相互作用は社會研究に幾多の困難を與へてゐる。

社會研究の方法さして、記者は大體四つの方法を擧げることが出來る。地理的研究、歷史的研究、生物學的研究、心理學的研究の四つである。

自然現象さ社會現象さの相互作用(Interaction)さ自然現象の人類に及ぼす影響などを研究するのは地理的研究である。近來人文地理學が此の方面に重大なる貢獻をしてゐる。

歷史的研究は主さして社會制度さ社會習俗さの研究を意味する。社會制度は多くは吾々の時代に成立したものでない。古い時代から繼承されたものであることは、社會的習俗さ同樣である。社會的遺傳物さしての社會的制度さ習俗の發生、過去に其等が果した役割、發生の必要などの研究は全く歷史的方法に依るべきであらう。

生物學的方法に依る研究は、社會を組成する人類さ其の進化の研究などで、人類の本性の研究も之から出發するであらう。コムトは心理學を「優れたる生物學」さ云つてゐた。

最後に社會の心理學的研究、即ち社會心理學がある。人類は、以前から考へられてゐた樣に、社會的存在である。人が社會の一員さして生活してゐる間は、彼は社會力に反應してゐる。彼がする事一つ一つが社會の他のメンバーに向つて何等かの關係を有つ。食事、身仕度、讀書、執筆などの孤立的行動すら社會に何等かの係はりを有たずには行はれない。勢ひ、社會の心理さ云ふものは個人心理さ別個に考へられなくてはならないものである。

輿論さ個人的思想さは全く別個の思想であるさも、社會の大部分の思想であるさも云ひ得ない。勿論特殊の人の思想でもない。輿論は一個人的思想さは全く離れて、社會一般の傾向を示す組成された一個の思想さして存在する。吾々は他人の個人的思想を除くことなしにも、輿論の命ずるところを直接に感ずることが出來るのである。

例し、一個の輿論を組成することの出來る偉大なる思想の持主も彼の周圍の人々の思想、即ち輿論に影響される場合が多いのである其の點から見れば、全ての思想は輿論であるさ言はれる。輿論は一個に過ぎない。此の一例でも社會心理の複雜さは了解される。

複雜なる社會現象を單なる經濟過程に抽象しやうさする經濟學者は多く社會主義に傾き易いが、若し彼等にして社會心理の複雜性を認めたなら社會主義の反對に傾くでないだらうか。事實、複雜なる社會現象を如實に觀察しやうさする社會學者の多くは社會主義の反對に傾いてゐる。

「社會の本質さ心意の反應の科學的研究」(ボガダスの定義)である社會心理學の研究に社會學は勿論他の社會科學研究者にさつても必要な事であらう

江南斷片(二) 鱖魚さ傳說

亞細亞大觀社 島崎役治

悠々さ流るゝ揚子江の鐵鏽色の濁々たる水中その兩岸內地に浸す漫々たる湖水、帶の如く巡る幾多の運河、これ等の中に棲息する魚類はその種類は甚だ多いが、支那人は申すまでもなく日本人にも珍重され、長江近邊の魚の王座にあるのが此の鱖魚である。

彼の江南の暖かい氣候に惠まれたは自然の風光を賞しながら、桃の花咲く一日を、蘇浙の平野に遊び白帆の悠々さ辷る風致を眺めながら酒樓に登つて、鱖魚の料理に舌鼓を打ちながら、紹興酒に陶然たる氣分は得も云はれないものがある。

この鱖魚は、淡水魚族で長江第一の名魚だが、往昔帝舜南方巡遊の途蒼梧の山で崩御した、其の跡を慕つて行つた皇妃は洞庭湖中の小島、君山に辿りついたが帝の死を泣き悲しみ、其の淚が竹に注いで斑竹さなり、湖水に流れて鱖魚さなつたさ傳へられてゐる、これより彼の島を君山さ稱しその邊が最も鱖魚の産地さされてゐるのも奇しき由緣さいふべきである(寫眞は鱖魚)

我校專修科の教育に就いて

大連早苗高等小學校 重松與八

實業化された高等小學校さして大連市唯一の男子の爲の小學校さして昭和四年四月一日開校した當校は開校さ同時に其の立脚點を闡明して居る、即ち第一、自己の發見第二個性の內面的完成、第三生活生産的陶冶である。自己を知らせる爲には主さして智能檢査、體力テスト、性能檢査等の施設が起され、個性の內面充實の爲には各教科並に諸訓練が始められた、而して生産生活の陶冶の爲さして工業科商業科の階段の重視さなり一週の學習時間三十五時間に對し其の約三分の一の十時間を宛てゐる。

文部省の敎則さして內地一般に實施されて居る高等小學校の實業科一週教授時數が僅に五時間であるのに比べて我校が如何に實業を重んじて居るかを知る事が出來る

實業重視は獨り時間數のみの事ではない、之れに伴ふ設備諸施設は勿論、職員採用の上にも異ならることは言ふ迄もない事である、四年九月早苗町新校舍に入つて以來、其の校舍が西大連の一角に悠然さ聳ゆるが如くに其の敎育內容は着々さして其の欲する所に向つて充實發展を示しつゝあるのである、今や開校滿二年を迎へて近く其の第一回の卒業式を擧げようさして居るが、顧みて此の敎育の徒爾でなかつたことを喜ぶものである。

然し高等小學校の敎育は依然さして普通教育であつて職業教育でなく、卽ち第一回卒業期に於てこの敎育を基礎さした商工專修科を計畫し職業人さしての人格手腕の完成を期するものであり收容兒童は當校を修了した限りさして學校敎育を完成せんさするものである、端的に言つて中等教育の向ふを張る爲の敎育でなく高等小學校本然の使命を徹底せしめんさするものである。

今、次に專修科の內容さする所を案のまゝに掲げるさ

修身公民二時間、國語四時間、算術三時間、理科一時間、圖畫一時間、唱歌一時間、體操二時間、實業十八時間、支那語三時間、英語一時間、計三十六時間

備考 專修科は兒童志望により工科學級、商科學級に分ち學級を編成するものさす

『繩手のお京』 ―或る踊子の輪廓―

橫澤宏

三

お京は詮なく再び山縣通りへ歸つた。

――まア、いゝや、こんな事で腐つたんではお京はまだしも繩手さも言はれるチンナの恥晒しだ…。歸つてみりやア別に野暮な顏もしないで以前通りの數徐ぶり――。臆く言ひやアそれを勿怪の幸ひにヌケヌケさ辭まり込んだ始末であるしかも。

この前科が縮にもなるさいふ界隈の妙な慣はしが、寧ろお京をすんさ上座に祭りあげたのだ。

お京は翌る日から曝天に對して何等のわだかまりをも感じなかつた。

言ふまでもなくお京さゲオルゲの醜聞は大きな波紋を描いて市井に傳へられてゐた。新聞さいふものが「黴菌の繁殖より、より以上の速度」を以て醜聞を媒介する。

その新聞記事によるさ……。

ゲオルゲは餘罪ある見込さあつて取調べられた處が「私文書僞造」さいふ罪狀が暴露された事――ゲオルゲなんてテンからの僞名で內地から滿鮮を驅け廻りある時は「浮巢」を渡世に、或る時は「雜師」に化けて、或る時は「つゝこみ」專門の色事師――そうした人生の「ちきや」を生業にする所謂「不良人さう」の一人だつた事。

これには流石のお京も首を振らない譯には行かなかつた。

「畜生! すつかりすけべつちやつて、飛んだごち……だあ」

お京は然し一つの事を考へ込んで、その考への中を行きつ戾りつする事を好まない。

かの女は自殺したいやうな氣持なでも、ちよいさコンパクトを覗いて鼻の頭の化粧を直すことによつて難なく忘れて了ふやうな女であつた――これが繩手のお京を終世「幸せ」にも亦「不幸せ」にもしなかつた重要な原因さ言へるかも知れない。

この――阿さいふか「高速度神分轉換器」さでもいふか――兎まれ此の性能がお京の人生に……悲しく、そして喜ばしく運命づいてゐたのである。

斯うして折角の男は歸つて來なかつた。

もう一度、こゝで言ひたい言葉がある。

――繩手は風のやうなものだ。何日暴風雨になるか顯られないものだ。

日が日めくりな幾つかめくつた頃、お京は不圖下腹部に紫毒色の暗影を感じたのだ。

何さもいへない鈍重な感覺が全身的にお京を疲勞させた。

病氣だ。

極めて惡性な病毒がお京の潑剌さした色素を蝕びながら靜脈を往來し出したのだ。

お京は判然さそれを感じた。

「飛んでもない時には飛んでもないものが極つて重なりやがんだなア、畜生――そんなこともあるかつてんだヨ」

考へてみればお京も旣に金がない。

まゝよ――お女將さんへ、さなつて身體の仔細を打開けた。

「來た? 案外しだらがないのねえお前さん幾ら位持つてんの? ぢや並の病院に行つたんぢやア迚も間尺に合ひやアしないんだから――藥療病院つてのがあンのよ」

「ジケイ?」

「ふン、そこは安いんだよ、どうせ一月位は罹ると覺悟はしなきやア仕樣がないンだヨ」

「一月?」

「そりやア、かゝらアれ、それに相手が――異人さんぢやアれ」

「……」

お女將さんはれちれちさ嚙んでゐたチユウインガムをペツさ床に飛ばしながらお京の顏へ、もう一度吐きつけた。

「異人さんのは迚も……性が惡いんだヨ」

お京は默つてゐた。

兎にかく此際何んさか、この病毒から逃れる手段をつくらればならない。お女將さんの少々位の皮肉なんか……寧ろその皮肉の一言が一枚の金貨ださ思へば腹が立つどころか嬉しい位だ、さお京は貧け惜みながらも肚の中で冷笑してゐた。

「ぢやア明日でも入院した方がいゝだらう」

「え、ならお母さん、お願ひします」

――迷惑ばかりかけて……よせ

お京は、そんな言葉を口にする女ではない。世間並な言葉は唾液さ一緒に飲みこんで了ふ、かの女が生活に一切「渇き」を感じないのもそのためである。(續く)

滿日各地版

鞍山

南洋印度へ輸出の薄荷大量生産計畫
新に製藥組合を設立

地方事務所の斡旋によつて日本製藥や三共を通じて南洋及支那、印度方面への薄荷輸出の新方面を開拓し得る機運に達した、同業者間ではこの生産方面に一層合理的研究を重ねて優良品を出すべく先づ實な組合を組織することになり一日創立委員會を開き協議の結果組合名を鞍山薄荷製藥組合とし役員選擧を行つたところ組合長に山縣貞次郎氏、幹事として久野鉱雄田中末松、藤井信二、小林理三郎の四氏當選し本年四月より植付けを初めるべく目下岡山、廣島方面へ苗の購買方を交渉すると同時に組合員十三名力を合して準備にとり掛つてゐる

現在の面積は僅に一町六七段であるが本年四月よりは一躍三十町歩餘に擴張して大量生産を行ふと意氣込んでゐる

かるた大會
愈よ來る八日開催

滿鐵倶樂部主催、鞍山みちのく會及前日支局後援の全鞍山歌留多大會は愈々來る八日正午より倶樂部階上に於て開催さることになり役員協力して準備を進めてゐる一方出場選手の方では毎夜猛練習を續けてゐるから當日の盛況も想像以上であらうその要項左の如し

△種別　AB二組
△賞品　各一等より十等まで
△方法　五回戰後に決勝戰
△會費　一人參拾錢夕食の用意あり（但し倶樂部會員に限る當日持參の事）
△申込　當日會場にて

ジヤズバンド練習着手

鞍山音樂會では二十八日會合しジヤズバンド組織に就いて協議したが樂器や經費の關係で當分は音樂會そのものゝ内容を充實することに全力を注ぐこととしハーモニカ、マンドリン、ヴアイオリン、フリユート、クライオネツト等の各部に分ち二日ハーモニカを皮切りに練習に着手したが會員は三十餘名

入學未屆多數

本年小學校に入學する學齡兒童は既報の如く百八十名で一月三十一日の締切日までに屆書を提出したものは百四十人であと四十人未屆けで自分の愛兒の教育に就て甚だしく冷淡である證左とも見るべきである

舊年關で匪賊横行

舊年末が近づいてくるに從つて跳梁せんとする匪賊が

日本人を毆殺
精神病者が放言

バス近く復活

文化住宅地に多い傳染病

傳染病や流感猖獗で對策協議
緊急衞生委員會開催

撫順

一日ひとり當り採炭量二十トン
能率をあげる搭連坑

撫順炭礦搭連坑に於ては去月三十一日採炭夫一日一人當り純採炭量二十噸三三と云ふ記錄を現出したが同坑最近一週間の採炭能率を見るに一日一人當り純出炭量二十六日十七噸八一、二十七日十五噸二〇、二十八日十五噸四三、二十九日十五噸二八、三十日十八噸五七と云ふ

好成績

を續け三十一日は實に前記の如く採炭華工僅かに八時間で一人當り平均二十噸を越ゆる採炭をなしたる事は眞に驚異に値する、從來非常に能率がよいといはれた英獨勞働者の上を完全に凌駕する成績を示したものである、斯の如く撫順炭礦各坑とも從來夢想だにし得なかつた、成績をあげた原因は精神的には南炭界受難期に直面して築島次長以下の現場從事員が如何にすればこの難關をきり拔け得るか能率増進に邁進したのと一面

工夫を

練りつくし採炭上の技術が劃期的に進歩した結果に依るものである、從つて華工賃銀は出來高拂ひであるためその收入倍加し搭連坑昭和二年一人平均六十八錢、同三年八十九錢、四年八十七錢であつたのが物價の下落してゐる、卅一日の如きは一人平均近々三年前の四倍二圓四十六錢四厘と云ふ日本人監督以上の收入があり不景氣知らずの大ほく／＼

首魁押送
朝鮮革明軍
奉天總領事館警察署へ

蟬蛙喧噪の醜態
議會行進曲
依然たる衆戲院
東京支社　一記者

遼陽

紀元節祝賀會

變つた泥棒
女看守所を設置
支部監獄で

奉天

スポーツを介し日支の交驩
張學良氏の招待會

學資二千元を貸與

營口

河北驛の大繁忙
驛員の増員を申請

碎氷作業準備

乃美家の慶事

稅關の布告

工廠の休日

開原

開原小學校B組に優勝

吉林

木材運賃割引承認

白石警察部長招宴

山林部長歡迎會

町のニュース

安東

安東聯合會婦人部の發會式
一日、盛大に擧行さる

平安座は愈よ五日開業

氷上大會に惜敗

鳳凰城

鳳凰城朝鮮人會支部設置

哈爾濱

舊年關に倒産增加

綿糸布組合加入

バルコニー

春季撞球大會

滿鐵社員倶樂部にては春季撞球大會を左記により開催する事となつた一般同好者の出場を歡迎する

△日時　二月十一日より三日間但し決勝は十四日午後六時より
△場所　關東滿鐵社員倶樂部
△會費　金五十錢改元金二十錢
△賞　本賞一等より十等迄　大日那賞一等より三等迄　殊勳賞一等より三等迄

旅順

二百餘名參加し 義士會盛況
二日夜龍心寺にて

第二十回旅順義士會は當時より滿二百三十年に相當する二月二日龍心寺にて開催午前中は旅順少年團各班代表者二十四名の參拜あり午後六時半から一般會員によつて前年に倍する參會者の下に最も盛大に行はれたが當夜主なる參會者は厚東要塞司令官、三浦中谷兩局長、中村聯隊長、渡邊重砲兵大隊長、水谷地方課長、大塚在鄕軍人分會長、米内山民政署長其他官民青年訓練等合し二百餘名にて定刻米内山民政署長開會の辭を述べ在旅各宗僧侶に依り井上龍心寺導師さして兩向讀經の後大石良雄愛讀の遺教入大人覺を念誦し永山市長參會者を代表燒香の後中村聯隊長は明治元年明治大帝より……

千代までも義士の墓前に立つ煙
本懷を遂げればならぬ醉心地　榮丸

此君のひさつひかりはよそなくのやまさ心さあらはれにけり
ますらをはまつこそまれへをはいしのたもさを見せむ底のこゝ路を
しろからぬはらのにくさは炭部屋のけかれたる名を世にのこしたる　龍城　今村辰四郎

ここしへにうこかさらまし大石のみはかにこもるかたきこゝ路は
ひたすらにち、のをしへをひたまもりあたにむくいし力雄しも　池田幾代子

偲義士、元祿の今夜
落花の雪の降る謎は、茶道の筵に泰平の、夢に醉ふたか身はうつつ、ドドンさ山鹿の陣太鼓、ここぞ本望さ義士躍る、亡君の無念を晴らさばさ、思ひ込んだぞ今宵こそ／＼

諷時世、元祿の今宵
吉良はすや／＼絹布衾、貪り耽ける華胥の夢、雨か霙か一陣の吹いた寢覺めに唐紅、うろたへ逃げて炭小屋に、隱ぜし顔の斬り痕も、縮むる壽命ぞ今宵こそ／＼　櫻巷

供物料寄贈

一日開催された第二十回旅順義士會の靈前へ厚東要塞司令官、三浦內務局長、中谷警務局長、二宮憲兵隊長、中村聯隊長、永山市長の六氏よりいづれも供物料さして金一封の寄贈があつた

艦隊來に水上 商人活動

艦隊來の快報に依つて毎年これを當て込んでゐる商人も俄然活氣を呈し早くも旅順民政署安保係に宛て出願して來る臨時水上行商人の許可願ひ日華人を合し二十餘通に達し中には大連からの進出商人もあるので如何に激烈なる賣込み心があるかを窺はしめてゐる

流感下火

暴威を振つてゐた流行性感冒は昨今稍下火の徵候を示して來たが然し油斷は大敵一層の用心を必要さする、二日の旅順小學校に於ける狀態は左の如し

校名	在籍兒童數	臨休前缺席者	二日の缺席者
第一小	九六〇	一九一	七四
第二小	六四五	一二七	八七

昇段祝ひ碁會

簿記講習修了

力彌さん醜態

一カの別嬪力彌姉さん一日の午後八時半頃青葉町の岡安庵に於てしたゝか呑んだ御酒のため遂に有頂天となり歌ふハネる脫線した醜態

おめでた

貔子窩

兒童高齡者 慰安童謠舞踊大會
初ての催しに人氣を呼んで 非常な盛會を極む

兒童高齡者慰安童謠舞踊大會は三十一日午後六時より公會堂に於て開演、當地さしては未だ曾て一回も試みのなかつた事さて異狀の人氣を呼び觀衆は日沒前より押掛け文字通り立錐の餘地なく押すな／＼の大盛況、遂には滿員で入場出來ず歸つた人々もあつた樣である、當地同好會員の三曲合奏「黑髮」を皮切りに青い鳥子供會員の可愛いエンゼルの樣な童謠舞踊は琵琶、ヴイオリン、マンドリン等さ相俟つてプログラムの進行に伴ひ何れも拍手喝采裡に迎へられ上々の成績で十時半幕を閉じた、尙翌一日は午前十時より小學校に於て深川布教師及高田節二氏のお伽話があつた

義士會盛會

一日の義士會は在鄕軍人當地分會及び聯學會主催の下に警察署振武館に於て催された三澤公學堂長坂東小學校長の講演、琵琶、尺八等あり最後に蕎麥の馳走等あり盛會であつた

鐵嶺

平頂堡兒童は 依然鐵嶺へ

珠算競技成績

支那官憲の 不法捜査

田園地帶を旅して
滿鐵沿線に働らく人々
（五十四）　生波

昨年十一月鐵嶺訪問の際、私は同地の農業組合長は、今や滿鐵に對して、五年度借地料の全免を嘆願中ださきいた、言ふまでもなく鐵安で農業散支の償はない際で、後輝に事慨を亂すさ氣の毒な話だ……

映畫物語

八荒流騎隊（13）
直木三十五原作　東亞キネマ特作品

新
天威ランプ
天威瓦斯入電球
球電済経な徳お於電く明るくよちも
内は艶消、眞珠の表
放つ光は春の色
TEC
東京電氣株式會社
適ニ代時化理合
品答贈御的實質
日清さらだ油
高級食料油
ノモイル
版　活
版　石
刷印諸
電話四三二一・四四八九番
型録送呈
金華號本店
優勝旗・記念メダル・徽章・表彰楯・ネームプレート・各種トロフイ
水道器具
衛生器具
私設下水
汚水浄化器
消火器
暖房器具
満洲總代理
須賀商會
株式會社　進和商會
電話代表六一二七番
フレーク石鹸
FLAKE
For All Fine Laundering
MANCHURIA SOAP MFG. CO. LTD.
毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺くべからざる必需品なり
満洲石鹸株式會社
絶對御客様本位
輸入元
榮商會本店
各地申込所
一九三一年人氣を博せる
瑞西ジユラツシア蓄音器新型
十ケ月賦提供
No. A-12 現金價格 ¥70.00
買て安心

文化の花園を訪ねて(6)

東洋一の鑛物蒐集

農産物で內容充實の滿蒙資源館

汽車の流れる日本橋を渡つた大連山城町の大通りのはてに正面切つて見える宏壯な建物がある、玄關の右側に滿蒙資源館、左側に地質調査所と二つの看板が掲げてあり二つの合世帶を張つてゐるところだ。

○……○

資源館が正式に開館したのは昭和二年四月一日からだが元々此處は地質調査所のものであつて其の附屬として最初地質鑛產陳列所といふものが出來る筈であつたのが本社の農務課で農產物資料の陳列するところもないので滿蒙の農鑛產物を陳列公開するところとして滿蒙資源館といふものになつたのである。で今は肝腎の地質調査所は二階に小さくなつてゐる。

○……○

特色として鑛產物の蒐集陳列は東洋一で先づ滿洲の鑛產物を中心として支那、朝鮮、日本と各地方の鑛物を集め比較陳列してあり此の蒐集品は標本品ともに約六千點に上る、僅か年二萬圓の經費で其內蒐集費は六千圓足らずだが滿鐵の各機關を利用出來るから蒐集には非常に便利である。

○……○

從來鑛產物に偏して農產物の蒐集は少かつたが昨年末滿蒙特產の農產物を集めこれで滿蒙特產の各產物を網羅して內容は非常に充實した。大豆などは五百五十八種の品種があり、吉敦沿線から四十二種の樹木を集めて其の內主な樹種には蠟細工で枝葉をつけて植生のまゝのものを表して陳列してあるが大森林地帶の同地の資料は得難い貴重なものである。

○……○

資源館附屬事業として毎月講演會を催してゐるが各產業について村上地質調査所長、中央試驗場の世良所長、搾油の權威佐藤博士、水產業の別府氏等夫々專門家を依賴して同館の資料を敎材として講演する。人數を三、四十人に限つて要求に應じて無料で何時でも講演は行はれるが目下獎學會の先生等が月一回講演を聽くだけでこの附帶事業は要求が少く未だ餘りはやらない(寫眞は畜產部の陳列)

事務室出入り近く禁止か

雜多な外來者に惱む 滿鐵本社で對策協議

滿鐵ではこれまで各種物品の販賣行商人、靴磨、修理等を初め各方面から各種の人が勝手に出入して各部、各課、各係を隨時に廻り社員の執務上に多大の支障を來し社員の聲としてもこれ等頻繁な外來出入者を迷惑とされてゐたゝめ事務の能率增進の一策として外來出入者を出來るだけ事務室內に入れない方法をさることゝし所要者はそれ〴〵受付の手によつて社員に通じ事務室外で要談を遂ぜしむる案を樹て取敢ず三日から試驗的に滿鐵外來出入者の數及種類(外來者がどの方面に最も出入するか)を調査すべく各玄關受付に命じてその統計をさらせることゝなつた尙この調査は兩三日繼續されるがその結果によつて外來出入者に對する方策を講ずることになる模樣である

關門海峽に大濃霧

二汽船坐洲す

【門司三日發電通】關門海峽は今曉より近年稀な大濃霧に襲はれ關門兩地の連絡は午前九時半辛うじて運航を開始するに至つたが、兩驛では急行貨金拂戾し等で混雜し七時入港の關釜連絡船は十時過ぎ漸く入港、貨車航送船第一關門丸は巖流島に坐洲し郵船六甲丸(三〇三八噸)は港外部崎沖で坐洲した

滿鐵の部屋移動

鐵道部裏の新館竣工から

滿鐵々道部裏の新築五階建は最近四、五階とも內部の設備が完成したので再度の部屋割當を決定それ〴〵引越することゝなつたが、新館四、五階には計畫部全部が二日から三日にかけ引移り計畫部跡には勞務課全部と考査課の一部が引越し第一玄關階下には檢査課全部が四日に引移ることゝなり、埠頭ビルの調査課も四日から工事部跡に引越を開始することゝなつた考査課の一部が越した跡は交涉部の資料課を擴張する豫定だが牧野囑託は菱田囑託跡に佐堂理事は牧野囑託跡と滿鐵辭任した服部顧問室跡とを合せて占領し炭礦、製鐵兩部から報告のため來連する社員を此處に集めて佐堂部長がその報告を聽取することになる、菱田囑託は圖書館の二階に引込んだが尙前記の部屋移動からその他にも幾らかの小異動は免れぬだらう

レールに石塊を積み 滿鐵列車顚覆を企つ

今度は安奉線の鳳凰城附近で

支那側に四ケ條の嚴重抗議

二日午前九時ごろ安奉線高麗門鳳凰城間の踏切道ガードレールと本線レール間の左右兩側に二個の石塊を置き列車の運轉妨害を計畫してゐたを巡回中の線路方が發見、安東保線區長に急報し遂に鷄冠山守備隊より福岡少尉は下士卒八名を引率して現場に急行、同時に支那側は知事代理秘書官および第一區長の現場立會を求めて嚴重調査を行ふ一方、直に警察、守備隊協力の上犯人逮捕に努めてゐる、而して福岡少尉は四平街の列車顚覆事件の前例もあり

嚴重に 支那側に對し左の四箇條の抗議を提出した

一、犯人を速かに逮捕の上日本官憲に引渡すこと

二、線路妨害をしありしことに就き中國側より日本側に對し遺憾の意を表するために誓約書を出すこと

三、支那官憲立會を證明するため現場にて寫眞を寫すこと

四、將來は絶對に線路妨害をせしめざることを誓はしめた

右に關し支那側は一項に關しては速かに逮捕につさめるが犯人張溪しには知事と相談の上、二項に關しても知事の意嚮を確めてからと回答し三項、四項は承諾した、今回の妨害計畫を見るに踏切護輪軌條の間に長さ三十糎および十糎の

石塊を 挾み巧妙に列車顚覆を企つたもので相當鐵道に通じた者の所爲と見られ、また同所の踏切注意札に日本鬼と白墨にて落書があり、高麗門、鳳凰城および第三、第四橋梁札を破壞しあり從來のこの種の妨害のものより惡性のものと觀測される(安東電話)

男性的な寒さだと 白玉山に參拜し官邸へ

旅順港を一眸に收めつゝ語る

旅順入りの塚本長官

新任關東長官塚本清治氏は三日午後二時旅順驛着列車にて東京より赴任の宝田秘書官、田邊秘書課長並に大連埠頭まで出迎へたる三浦內務局長、井上工大學長其他數氏同伴の上着旅、先づ

驛頭に 出迎への菱刈關東軍司令官と挨拶を交したる後構內貴賓室に入りこゝにて厚東要塞司令官、津田第二遣外艦隊司令官、三宅關東軍參謀長、宮崎同軍醫部長、二宮憲兵隊長、永山市長、東畑市會議長、湯ノ川球磨艦長、渡邊重砲隊長、中村第九聯隊長其他各中等學校長及び在旅內外官民有志多數の挨拶を受け直に自動車にて白玉山に上り寒風肌をつんざく山上の納骨祠前にて神官の修祓を受け玉串を奉奠戰歿將士の靈に參拜かくて同五十分初めて官邸に入つたが、官邸では應接室に於て改めて關內

兩局長 以下各課長、井上工大學長、土屋高等法院長、米內山民政署長、加藤警察署長、渡邊病院長、永田稅務所長等各部局代表者を引見し更に別室食堂に於て一同と共にシャンペンの杯を擧げたが後刻ベランダに出でゝ記者團と會見したが、新長官は先月廿四日來の旅の勞れも見せず眼下に展開せる旅順港を一眸の中に收めつゝ歯切りのいゝ聲で語る

いま白玉山に上つて先輩男士の靈に先づ參拜して來ました、寒かつたでせうつて、え、隨分寒かつた、いや寒いと云ふより痛かつた、實に男性的な寒さですね、滿洲は全くの

素人で す、これから諸君にも大いに敎はらなければならぬところだが、やはり日本人は今少しこんな所に來て本當の滿洲にふれなければいけませぬな、旅順港口はあれですか隨分狹いやうな感がしますね(久保田海軍駐在武官の說明を感慨深げに聽きつゝ)それから手前の方に島見たやうに見えるのは(老虎尾を指して)なるほど海港の話が一しきりすみ最後の旅順に話が還ると

今度は忙がしく挨拶だけ濟まし上京して三月下旬頃は又來られると思つてゐるがその頃はこの櫻もさぞみごとでせうれと前庭の櫻林をうれしげに眺めてゐた

曇り日の午後 きのふ日本橋にて

水も洩らさぬ全市の警戒

舊正いよ〳〵切迫し 大連署警務係が

舊正月切迫して市中漸く物騷となり強盜詐欺事件が著るしく增したが、今年は殺人的强盜團で支那人方面の打擊甚大であるのと、購買力の減退さで不況その極に達してゐるので、舊年末は强力犯の續發が豫想され大連署警務係では去る一日から本格的の警戒網を全市に張つた、卽ち殺伐事件がよく起る初音町、浪速町、櫻花臺、平和臺方面の郊外警戒は特別警邏班を組織しいろ〳〵な變裝で八組に分れ午前十一時から午後四時まで警戒の任に當り不審者の誰何、戶締不用心の注意等を行ひ、さらに午後一時から午後十一時まで非番警官で十五組の非番警戒班を組織して水も洩らさぬ警戒網を張つてゐる市中の支那人商店街は別働隊を組織し、主として錢鈔、兩替店などの金錢を取扱ふ商店の警戒に當つてをり、日本の各銀行にも私服を派して警戒に當らしめてゐる、この外騎馬隊及びオートバイの警邏も臨時行ひ、一方署內では事件勃發といへばすぐ出動出來るやう自動車、オートバイの用意が出來てゐるなど物々しいまでの警戒振りである

大連市豫算に世相の反映

昨年より一萬五千圓減少の 六年度の市稅調べ

大連市の昭和六年度市稅は歲入經常部豫算に七十五萬五千八百七十八圓を計上してゐるが、これを五年度の市稅七十七萬七百七十九圓に比較する時は一萬四千九百一圓の減少を來してゐる、これが內容は不動產取得稅附加稅で六千圓特別稅貸家稅で千五百圓、特別稅諸車使用稅で二千七百九十五圓の各增加を來してゐるが

戶別割 で一萬六千六百九十六圓、特別稅遊興稅で五千圓不動產に關する權利取得稅附加稅で三千五百圓の各減少を見越してゐる結果である、不動產取得稅附加稅の增額は本稅見積額の增加に因るもので特別稅、貸家稅の增額は五年度實收額を標準として計上したに因り特別稅諸車使用稅の增額は營業用、乘用

自動車 および自家用自動車數の增加したに原因し卽ち

▲自家用乘用自動車百二十一臺、一臺八十四圓として一萬百六十四圓

▲營業用乘用自動車三百八十六臺一臺三十六圓として一萬三千八百九十六圓

▲自家用乘用馬車七臺、一臺二十四圓として百六十八圓

▲自家用人力車二百三十臺、一臺八圓四十錢として一千九百三十二圓

と見積つた結果である、一方、戶別割の減少は歲入歲出差引により賦課步合一點當り五年度の二十二錢一厘五毛が六年度は二十一錢五厘七毛となり差引き五厘八毛(この步合二分六厘強)の賦課總減さしたに基くもので、特別稅

遊興稅 の減少は一般不景氣に伴ふ花代の減少を見越し藝妓花代百五十萬圓の百分の四と六萬圓、酌婦花代百五十萬圓の百分の一と一萬五千圓と見積つた結果で不動產に關する權利取得稅附加稅の減少は本稅千圓の百分の五十と五百圓と見積つたに因り前記の如く五年度豫算より差引一萬四千九百一圓の減少となつた譯である

中國海關の沒收金塊

二十貫九萬圓

中國海關では密輸密告者に對し現品賣價格の四割を、沒收者に對しては二割を賞與しつゝある由であるが、昨年七月廿一日中國の金輸出禁止以後十二月末日まで海關に於て沒收したる金塊は總額約二十貫九萬圓に達し十二月末海關から賞與として支給されたるもの官吏の最高小洋八千元、海關水夫の最高額三千六百元、密告者の最高一萬二千元であつたといふが密告者は數人共同して行ひ極端なのは親族の間柄に於て密告したる例もあると、しかしてこれ等密告受賞者は去る十七日支那街鴨江春に海關吏、稅務部長以下約五十名を招待開宴した由であるがボロ儲けして大散財も惡くはないであらう

煙突男

懲役三年の判決 執行猶豫三年間

【橫濱三日發電通】煙突男田邊潔は家宅侵入罪で起訴され橫濱裁判所で審理を受けてゐたが、三日懲役三年(執行猶豫三年)の判決を受けた

大連一中の氷上大會

三日擧行さる

大連第一中學校の第十一回氷上大會は三日午前八時三十分より鏡ケ池リンクに於て擧行されたが、靑組百八十八點を以て優勝し午後一時三十分盛會裡に終了した、成績左の如くである

▲二百五十米(一着のみ)佐藤(靑)横山(紫)村井(紫)神ノ村(靑)太田(紫)藤根(紫)德久(赤)安藤(白)淺井(靑)水澤(紫)吉池(赤)柴田(赤)關口(靑)小舘(赤)西村(靑)市川(白)下田(赤)佐藤(靑)百東(赤)鈴木(紫)今泉(赤)伊藤(靑)菅原(赤)大西(赤)栗田(白)荒井(靑)保田(赤)最高記錄大西(三年)二七秒二

▲千五百米 山本(靑)三浦(白)最高記錄三浦(四年)二分四九秒

▲背進二百五十米 神之村(靑)牛島(靑)百東(赤)光田(靑)池田(赤)貫志(赤)尾立(靑)川山(赤)最高記錄貫志(二年)三七秒九

▲五百米 佐藤(靑)倉島(赤)山本(靑)根(紫)大田(紫)横山(紫)藤吉池(赤)下田(赤)柴田(赤)樋口(靑)渡邊(赤)濱岡(靑)大西(赤)幡田(靑)三浦(白)最高記錄三浦(四年)五一秒五

▲二千米リレー 靑組(一、二年)四分〇一秒二、靑組(三、四年)三分三八秒八

右成績に依る採點順位

順位	組	點
第一位	靑組	一八八點
第二位	赤組	一六四點
第三位	紫組	一三七點
第四位	白組	一二六點

ニウジランドに大地震襲來す

【オークランド三日發電通】三日午前ニウジランド北島に大地震あり殊にナピール市及びホーク灣地方は二時間ゆれ續け地辷り津浪を伴ひ慘狀目も當てられずナピール市の家屋は全部倒壞し隨所に火災起り石油タンク爆發し轟々たる火柱をあげて居るナピール灣に碇泊して居た汽船ノーサンバランド號は地震の爲め港內が淺瀨となる事を惧れ沖合に避難した電信電話は全く不通となり以上の報道も船舶無線に依つて得たもので軍艦ヴェネヂン、ディオメド兩艦は醫師看護婦等を乘せ應援に急航した

ナピール市全燒

【オークランド三日發電通】ナピール港外に避難した汽船ノーサンバランド號よりの無電に依ればナピール市中心地は全燒した模樣で市街上空は濠々たる火焰に蔽はれてゐる、なほナピール灣中にも地辷りがあつた、ナピール市附近の道路は四十哩に亘り大龜裂を生じた、今回の地震は三日午前十時十八分より始まつた、ヘスチング市の運命は未だ判明しない、ワプクラン村の被害は甚大である

名川代議士は罰金五十圓

【東京三日發電通】去る廿七日院內暴行事件で告發された政友會代議士名川侃市氏は三日起訴され東京區裁判所は卽日略式命令を以て罰金五十圓を言渡した

PA卓球大會

十五日に擧行

例年沿線各地より馳せ參ずる體育堂主催本社後援の恒例の卓球大會は左記規定の下に擧行されることになつた

▲期日二月十五日▲場所追つて發表▲出場資格州內外職に出場したるものは一チーム一名限り參加するを得▲申込場所連鎖街體育堂運動具店▲申込期日二月十二日限り▲主將會議二月十三日青年會館▲使用ルール滿洲卓球協會ルール▲申込料金一チーム一圓五十錢▲使用球PAボール

奉天丸延着

三日當地大汽本社への入電によれば四日入港豫定の奉天丸は航行途上濃霧に襲はれ靑島に假泊五日未明入港の豫定であると

托兒所の豆撒き

滿鐵日の出町託兒所では二月四日正午から子供を中心として節分の豆まきを行ふと

乙科生修了式

關東廳警官練習所第十九期乙科生修了式は五日午前十時より擧行の筈であるが本期修了者は中國人巡捕十九名朝鮮人同二名である

四男四郎儀去る一月廿三日東京に於て死去致し候

紙

虹と兜虫 (32)

龍膽寺雄作 一木弴畫

玖須子爵 (七)

「御免下さい」

大理石の圓柱のてッぺんに立つて、上衣をとつて、シャツの背にかげろふを燃やしながら、人夫の指揮をして居た綠ケ丘氏は、丘へ登つて來た伯爵の姿を認めると、高いところから會釋を投げるんでした。

「やア」

伯爵は輕く帽子に指をかけて

「よいお天氣で結構です」

「失禮します、こんな恰好で……」

「どうぞどうぞ」

伯爵は鷹揚に、

「大分これは大仕事ですね」

「はあ」

——下では柱頭に蔓龍膽を浮彫にした大理石のコリント風の圓柱を、梃子や轆轤を使つて堅固な足場へもたげやうと、四五人の人夫がガソリン・エンジンに地響きを立てさせて居るんでした。

圓柱は全部で二十四本のうち、正面の三角破風のところとその側面とに十六本すでに並んで、あとは纖巧に刻まれたまゝ地面に横たはり、そこらには纏みかけた花鉢やら、女神像やらが、丘の片側の傾斜を雪の樣に白く覆うて居るんでした。

圓柱もさしも顧からず、高さもそれに比例した比較的小規模な建物なんですが、一つは位置の都合と、一つは設計の關係で、常綠樹林を背景とした小丘の背に、古代ギリシャの神殿の樣な豪壯な風采を示して居るんでした。

「なるほど!」

伯爵は葉卷の煙をのびのびと仰に吐いて、大きくつぶやいてみせるんでした。

「これでは一本の柱を建てるにも數日がかりぢやね」

「それほどでもありませんけれどね」

綠ケ丘氏は圓柱のてつぺんにのんきげに腰をおろして、

「もうあとは大したことはありません。仕事が技術よりは勞力になつてゐますから。……」

「ふむ」

伯爵はうなづいて

「それはさうと綠ケ丘さん。今日島に玖須君が見えて居ますよ」

「玖須子爵が?」

「さうです。仕事が手離せるのでしたら、茶話にでもあちらへ見えませんか。また子爵を相手にいつかの東洋藝術論の氣焔でもあげには、は、は!」

「有難う」

綠ケ丘氏は淡白に

「手があきましたら後ほどお邪魔致しませう。よろしく。……」

しかし、さう言ひ乍も彼は、腹で何かなしフフンと嘲笑するんでした。玖須子爵?何があの輕薄才子!美術研究どころか金にまかせて女漁りにヨオロッパを歩き廻つて、美術評論もをこがましい。一體どんな古美術を研究してるのか、伯爵令孃とは言つても十六七の小娘の瑠璃を相手に、小半日も畫廊へ籠つて、怪しげな錦繪を古つゞらの中に穿鑿したり。——

「[illegible]君はどこに?」

伯爵は彼の設計になる花鉢の浮彫を撫で乍ら、朗らかに

「なかなかこの花鉢立派に出來ましたね」

綠ケ丘氏はエンヂンの響きの中からやつと伯爵の言葉を聽取つて

「今日は奧樣も御一緒?」

「ふむ」

伯爵はふと思ひ出した樣に

「何か寶藏に盜難があつたとかなかつたとか……いや、あんたも御承知ぢやさうだが、例の鎧櫃のことでな。これからみんなで寶藏を調べるとか言ふて……」

新刊紹介

▲露亞時報(二月特輯號)特輯號として北滿地方の經濟資料統計を豐富に輯錄主なる内容は東支鐵沿線線錄諸統計、北滿農產物收穫豫想、哈爾濱の諸統計、蘇聯諸統計、浦鹽港の諸統計等數百に亘つて詳細に集む(價五十錢哈爾濱商品陳列館)

▲土上(二月號)俳句雜誌(價二十五錢東京市牛込區若松町八二土上發行所)

▲オタイムス(二月號)初等英語雜誌(價二十五錢東京市麴町區内幸町一丁目五大小タイムス出版所)

▲實業之世界(二月號)「議會を見る罪」三宅雄二郎「消費問題と滿鐵の立場」十河信二「井上財政の貧困と禍根」黑田大助「財界人の年頭隨筆」根津嘉一郎氏外十三氏「新平價景氣回復座談會」高橋龜吉氏外六氏「三井三菱の商戰愈々露骨」東南生「新卒業生は何處へ」山田忍三「株式投資の秘訣」隆馬生其他社會經濟記事を滿載し特輯として「内外經濟時事問題」十五を捕へ一流の名士が解説を試む(價三十錢東京市芝區愛宕町三ノ三三其社)

▲國際知識(二月號)「世界平和への道」神川彥松「倫敦會議傍觀記」清澤冽「公使館區域と列國駐屯軍問題」江崎郁朗「ソウエート外交の前半年」長澤慶一其他(價四十錢東京丸の内二ノ一二國際聯盟協會)

▲あざみ(二月號)短歌雜誌(價三十錢東京市外杉並町高圓寺四一三)

▲調査月報(一月號)昭和四年水稻採種畓事業成績並經費決算調昭和五年養蠶狀況、朝鮮の市街地人口、其他朝鮮の產業に關する資料滿載(價三十錢朝鮮總督府)

▲滿洲輸入組合聯合會々報(新年號)(價十錢市内濱速町一四六滿洲輸入組合聯合會)

▲ソウエート聯邦事情(二月號)「ソ聯社會化農業の生產實績」宮崎正義「浦鹽鮮銀支店問題」戶泉憲溟、ルイコフの失脚、共產黨中央執行委員會及中央統制委員聯合會總會決議事項、五年計畫二ケ年間の實績、ソ聯石炭業の五年計畫と現狀、ソ聯のトラクター農業、其他ソ聯の時事問題、研究資料等豐富に收む(價五十錢滿鐵調査課内露西亞事情研究會)

▲滿鮮之實業(一月號)價五十錢京城府黃金町三丁目二九一滿鮮之事業社